

受験番号		氏名		クラス		出席番号	
------	--	----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2012年度 全統マーク高2模試問題

地理歴史B (2科目 200点 120分) (1科目 100点 60分)

2013年2月実施

この問題冊子には、地理歴史の「世界史B」「日本史B」「地理B」の3科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注意事項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民1科目め用」と「地理歴史・公民2科目め用」の2種類があります。1科目のみを選択する場合は、地理歴史・公民1科目め用解答用紙に解答しなさい。

解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験票が発行されている場合のみ、必ず受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄、高校名欄、クラス・出席番号欄

氏名・フリガナ、高校名・フリガナ及びクラス・出席番号を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、マーク欄にマークしなさい。

マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

世界史B、日本史Bについては、①、②のいずれかを選択しなさい。

出題科目	ページ	解答する範囲	解答する大問番号	選択方法
世界史B	4～27	①「古代～中世」	第1～4問	左記3科目及び公民(別冊子)の4科目のうちから、1科目又は2科目*を選択し、解答しなさい。 * 2科目を選択解答する場合は、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せ受験はできません。
	28～53	②「近現代」	第5～8問	
日本史B	54～83	①「原始～中世」	第1～5問	
	84～111	②「近現代」	第6～10問	
地理B	112～148	全問	第1～6問	

- 3 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

河合塾

世界史B①「古代～中世」選択

(解答番号 1 ~ 36)

第1問 世界史における宗教の成立と宗派の形成について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 仏教の開祖ガウタマ＝シッダールタは29歳で出家し、①インド北部のブッダガヤの菩提樹の下で悟りを開いたとされる。彼の死後、仏教教団は戒律や教理の解釈をめぐって分裂し、多数の部派が形成された。やがて、紀元前後頃から仏教の革新運動が興った。これが大乗仏教で、慈悲の精神を強調し、菩薩信仰にもとづいて生きとし生けるものすべての救済をめざした。大乗仏教は中央アジアをへて漢代の中国に伝わり、②魏晋南北朝時代に民衆の間に普及していった。一方、③東南アジアには、4世紀から5世紀頃の「インド化」の時期にヒンドゥー教とともに大乗仏教が広まったが、11世紀頃から部派仏教のなかの上座部仏教が伝播し、やがて大陸部では上座部仏教が優勢となった。

問1 下線部①に関連して、インドの宗教について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。1

- ① カーリダーサは、ジャイナ教を創始した。
- ② マウリヤ朝のカニシカ王は、仏教を保護した。
- ③ グプタ朝では、ゾロアスター教の經典『アヴェスター』が編纂された。
- ④ ヒンドゥー教は、シヴァ神やヴィシュヌ神などを信仰する多神教である。

問2 下線部②の時期の文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 郭守敬は、授時曆をつくった。
- ② 東晋の昭明太子は、『文選』を編纂した。
- ③ 顧愷之は、「女史箴図」を描いた。
- ④ 書家の顏真卿が活躍した。

問3 下線部③の地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 東南アジアに広まったトンソン文化は、銅鼓の使用を特色とする。
- ② インドシナ半島南部に建国された扶南は、真臘を滅ぼした。
- ③ シュリーヴィジャヤは、中国では林邑と呼ばれた。
- ④ ジャワ島のクディリ朝は、ボロブドゥールを建設した。

世界史B

B ④ローマ帝国支配下のパレスチナに生まれたイエスは、ユダヤ教の形式的律法主義を批判して神の絶対愛による救いを説いた。イエスはゴルゴタの丘で刑死したが、イエスを救世主としてその教えを信じるキリスト教は、パウロらによってローマ帝国内に広まっていった。ローマ帝国では迫害を受けることが多かったが、4世紀になるとキリスト教は公認され、さらにローマ帝国の国教となった。⑤4世紀から5世紀頃には教義の統一が進められ、中世ヨーロッパでは多くの人々が信仰する普遍的な宗教となっていった。しかし、ローマ教会とコンスタンティノープル教会は、聖像崇拜などをめぐって対立を深めていき、⑥11世紀にはローマ教皇とコンスタンティノープル総主教が相互に破門し、キリスト教会は東西2つに分裂した。

問4 下線部④の皇帝の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① ネルウ(ヴ)アは、ローマ帝国内の全自由民に市民権を付与した。
- ② マルクス=アウレリウス=アントニヌスは、『神の国(神国論)』を著した。
- ③ ディオクレティアヌスは、四分統治(四帝分治制、テトラルキア)を行った。
- ④ テオドシウスは、『ローマ法大全』を編纂させた。

問5 下線部⑤に関連して、キリスト教の異端について述べた次の文章中の空欄

アとイに入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 5

431年に開かれたア公会議で異端とされたネストリウス派は、イランのササン朝や中央アジアをへて中国に伝えられ、中国では景教と呼ばれた。唐は景教を公認し、都のイにおける景教寺院の建立を援助した。

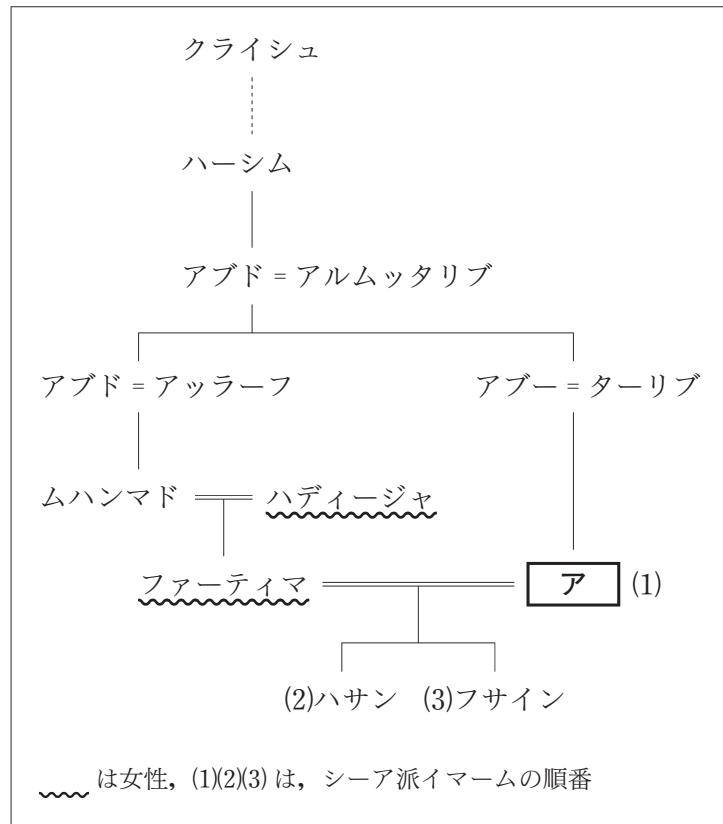
- ① ア — エフェソス イ — 建康
- ② ア — エフェソス イ — 長安
- ③ ア — ニケア イ — 建康
- ④ ア — ニケア イ — 長安

問6 下線部⑥の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① フランスで、カペー朝が成立した。
- ② イタリアのモンテ＝カシノに修道院が建てられた。
- ③ モンゴル高原で、ウイグルがキルギスに滅ぼされた。
- ④ 北宋で、王安石による新法が実施された。

世界史B

C ⑦イスラーム教の開祖ムハンマド(マホメット)は、メッカを占領して2年後に死去したが、彼の死後、ムハンマドの後継者とされるカリフがイスラーム教徒を統率した。やがて、第4代カリフとなったハーシム家(下図参照)の [ア] と⑧ウマイヤ家との対立が激化し、[ア] がハワーリジュ派に暗殺されると、[ア] とその子孫のみをイマーム(指導者)とするシア派が形成された。その後シア派は、イマームの正統性をめぐる対立などから、十二イマーム派やイスマーイール派などに分裂した。



ハーシム家の系図とシア派のイマーム

問7 文章中の空欄 **ア** に入れる人の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **7**

- ① アリー
- ② ムアーウィヤ
- ③ アルサケス
- ④ トウグリル＝ベク

問8 下線部⑦に関連して、イスラーム教とその拡大について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **8**

- ① ユダヤ教徒・キリスト教徒は、啓典の民とされる。
- ② ムハンマド(マホメット)の生まれた年が、イスラーム暦(ヒジュラ暦)の元年とされる。
- ③ 経典は『コーラン(クルアーン)』である。
- ④ スーフィーと呼ばれる神秘主義者が布教に活躍した。

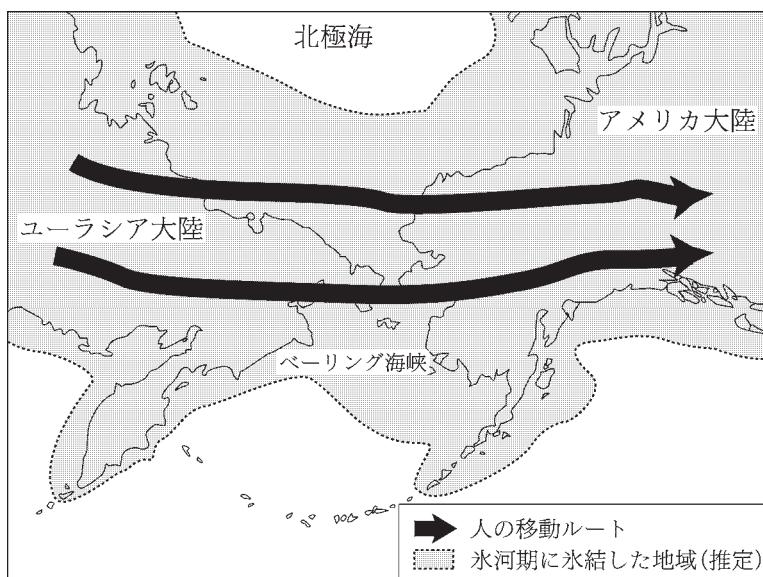
問9 下線部⑧に関連して、ウマイヤ朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **9**

- ① バグダードに都を置いた。
- ② トゥール・ポワティエ間の戦いで、フランク王国に敗れた。
- ③ ハールーン＝アッラシードの時代に全盛期を迎えた。
- ④ アズハル学院を創建した。

世界史B

第2問 世界史上の人々の移動について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 人類は「ホモ＝モビリタス(移動するヒト)」といわれることがあるように、古くから移動をくり返し、広く地球全体に居住するようになった。①現在の人類と同種であるとされる新人(現生人類)は、②アフリカで誕生したと考えられており、数万年前に気候変動などの理由でアフリカを離れて移動を開始した。やがて人類は、ユーラシア大陸やオセアニア、さらには氷河期のためにユーラシア大陸と陸続きであった③アメリカ大陸に移り住み(下図参照)，それぞれ独自の文化・社会を形成していった。



陸続きとなっていたベーリング海峡を通る、人類の移動ルート(推定)

問1 下線部①について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10

- a ネアンデルタール人は、新人に分類される。
- b 新人は、ラスコーなどに洞穴絵画をのこした。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問2 下線部②の地域の歴史について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① アフリカ東岸には、キルワやモンバサなどの港市が栄えた。
- ② ニジェール川流域のトンブクトゥは、サハラ縦断交易で繁栄した。
- ③ 北アフリカのベルベル人は、ムラービト朝を建てた。
- ④ エチオピアには、モノモタパ王国が建国された。

問3 下線部③に関連して、古代アメリカ文明について述べた次の文章中の空欄アとイに入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

アメリカ大陸には、アメリカ大陸原産のア栽培などを基盤に、さまざまな古代文明が成立した。中央アメリカには、前1200年頃からメキシコ湾岸にオルメカ文明が、4世紀以降にはユカタン半島を中心にイ文明が栄えた。

- ① ア — 小麦 イ — インカ
- ② ア — 小麦 イ — マヤ
- ③ ア — トウモロコシ イ — インカ
- ④ ア — トウモロコシ イ — マヤ

世界史B

B ノルマン人は、④8世紀末以降ヨーロッパ各地に侵略・移動をくり返し、ロシアや⑤イングランドの国家形成に大きな影響を与えた。次の文章は、ノルマン人の移動などを年代記風に記述した『アイスランド＝サガ』の一節である。(谷口幸男訳による。引用文は、一部書き改め、省略したところがある。)

スカラグリームは、旅の支度^{したく}をした。彼は家人と隣人のうちから力の最も強い、最も勇敢な者たちを選んだ。みな揃^{そろ}って屈強な男たちであり、多くは⑥ベルセルク^{かいぶね}であった。彼らはスカラグリームがもっていた櫂船^{かいふね}に乗り、岸沿いに南に進み、オストラル＝フィヨルドに入り、陸路ヴォルスに向かい、そこに姿を見せてきた湖までやって来たが、彼らの道はそこを越えていかなければならなかった。

問4 下線部④の時期に起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 日本で、平氏政権が成立した。
- ② 中国で、安史の乱が起こった。
- ③ アッティラが、カタラウヌムの戦いで敗北した。
- ④ クローヴィスが、メロヴィング朝を創始した。

問5 下線部⑤の地域の歴史について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① ヴァンダル人が、イングランドに王国を建てた。
- ② デーン人のクヌート(カヌート)が、イングランド王となった。
- ③ ノルマンディー公ウィリアムが、イングランドに侵入してノルマン朝を創始した。
- ④ 12世紀には、プランタジネット朝がイングランドを支配した。

問6 下線部⑥に関連して、ベルセルクとはノルマン人戦士のことである。世界各
地の兵や戦士について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、
下の①～④のうちから一つ選べ。15

- a** 古代アテネでは、奴隸を中心とする重装歩兵部隊が編制された。
b 西ローマ帝国は、ゲルマン人の傭兵隊長であるオドアケルに滅ぼされた。

- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

世界史B

C 古くから中央ユーラシアの草原地帯には、持ち運び可能な住居(下図参照)に住み、家畜とともに草原を移動して生活する遊牧民が活動していた。これら遊牧民のなかには、馬に乗る技術を身につけ、オアシス諸都市を支配して東西の文物交流や交易を促進し、⑦中国などの農耕地域にも進出して歴史上大きな役割を果してきた民族がいた。6世紀にササン朝のアと同盟してエフタルを滅ぼしたトルコ系のイや、13世紀にユーラシア大陸の多くを支配した⑧モンゴルは、このような騎馬遊牧民の典型といえる。



モンゴル語でゲルと呼ばれる移動式の住居

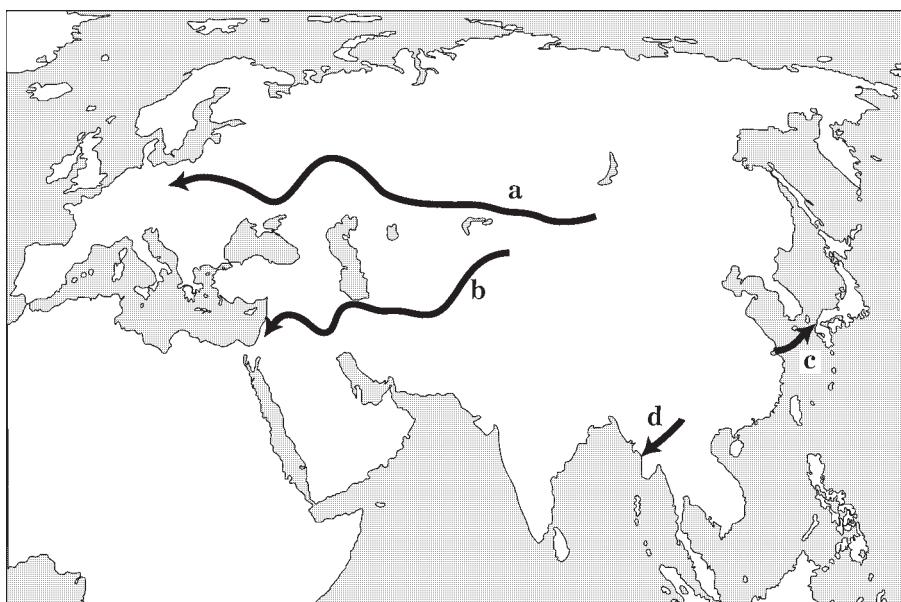
問7 文章中の空欄アとイに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。16

- | | |
|----------------|----------|
| ① ア — シャープール1世 | イ — スキタイ |
| ② ア — シャープール1世 | イ — 突厥 |
| ③ ア — ホスロー1世 | イ — スキタイ |
| ④ ア — ホスロー1世 | イ — 突厥 |

問8 下線部⑦に関連して、中国の農業や商業について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 東晋時代には、紙幣として交子が発行された。
- ② 唐代には、華北地域で稻作の栽培が飛躍的に拡大した。
- ③ 宋代には長江下流域で農業生産が増大し、「蘇湖(江浙)熟すれば天下足る」といわれた。
- ④ 元代には、ジャムチ(站赤)と呼ばれる商人の同業組合が形成された。

問9 下線部⑧に関連して、次の地図中のa～dは、モンゴル軍の遠征を示したものである。バトゥを総司令とする遠征を示したものとして正しいものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。 18



- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

世界史B

第3問 歴史上、世界各地で都市国家が形成されたが、やがて多くの都市を支配する領域国家が出現した。世界史上の都市国家と領域国家について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A メソポタミアでは、前3000年頃に **ア** などシュメール人の都市国家が成立し、各都市国家はさかんに①交易を行う一方で霸権を争った。前24世紀頃になると、**イ**人がシュメール人などの都市国家を支配してメソポタミアを初めて統一し、これ以後メソポタミアでは、さまざまな民族が建てた領域国家が興亡をくり返した。エジプトでは、諸民族による領域国家が興亡する状態は出現せず、前3000年頃からエジプト語系民族による統一王国が成立し、ファラオと呼ばれる王のもとで専制的な神権政治が行われた。その後、メソポタミア北部を拠点としたアッシャリアが、②西アジアからエジプトまでを支配してオリエントを統一し、アッシャリア滅亡後の前6世紀後半には、アケメネス朝が広大な帝国を建設した。

問1 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入る語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① ア — ウル イ — カッシート
- ② ア — ウル イ — アッカド
- ③ ア — スサ イ — カッシート
- ④ ア — スサ イ — アッカド

問2 下線部①に関連して、世界史上の交易について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

- a** ソグド人は、オアシスの道を通じて中国産の絹などを交易した。
b イスラーム商人は、インド洋でダウ船を用いた交易を行った。

- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

問3 下線部②に関連して、西アジアの民族や国家について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① メディアは、イラン高原を支配した。
② イスラエル王国は、アッシャリアに滅ぼされた。
③ ヒッタイトは、古王国時代のエジプトと抗争した。
④ バビロン第1王朝(古バビロニア王国)では、ハンムラビ法典がつくられた。

世界史B

B ティベル河畔に建設された都市国家ローマは、前6世紀末にエトルリア人の王を追放して共和政を樹立した。やがて、ローマは周辺のラテン系諸都市のラティウム同盟を征服し、サムニウム戦争では山岳部のサムニウム人を平定するなど对外戦争をくり返して領域を拡大した。③こうした征服戦争の過程で、平民(プレブス)と貴族(パトリキ)との間に身分闘争が起り、平民がしだいに権利を獲得していった。前3世紀には南部のギリシア人諸都市を征服して④イタリア半島の大部分を統一し、さらにカルタゴとのポエニ戦争に勝利したのち、その領域は地中海周辺へと拡大した。しかし、こうした領域の拡大は、⑤ローマ社会に大きな変容と混乱をもたらすことになった。

問4 下線部③に関連して、ローマにおける平民(プレブス)と貴族(パトリキ)の身分闘争の過程で定められた法について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22

- a 慣習法を成文化する十二表法が定められた。
- b 平民会の決議を元老院の承認なしに国法とするホルテンシウス法が定められた。
- c 2名のコンスル(執政官、統領)のうち1名を平民から選ぶリキニウス・セクスティウス法が定められた。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 下線部④に関連して、イタリア半島で起こった出来事について述べた文として波線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ノルマン人の建国した両シチリア王国は、シチリア島とイタリア半島南部を支配した。
- ② 東ゴート人のテオドリック(大王)は、5世紀末に王国を建設した。
- ③ 神聖ローマ皇帝のオットー1世は、カノッサでローマ教皇グレゴリウス7世に許しを請うた。
- ④ ラヴェンナのサン=ヴィターレ聖堂には、ビザンツ皇帝のモザイク壁画がのこされている。

問6 下線部⑤に関連して、共和政末期の「内乱の1世紀」について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 劍奴のハンニバルが、奴隸を率いて反乱を起こした。
- ② 閥族派(オプティマテス)のマリウスと平民派(民衆派、ポプラレス)のスラが争った。
- ③ 同盟市戦争後、イタリア半島の全自由民にローマ市民権が与えられた。
- ④ カエサル(シーザー)は、第2回三頭政治に参加した。

世界史B

C 前2000年紀、黃河流域の各地に邑が形成された。邑は城壁を備え、城壁の外側には耕地が広がっていた。こうした邑の大規模なものは一種の都市国家と考えられている。中国最古の王朝とされている殷は、商という有力な邑が多数の邑を統合した邑制国家とされる。殷を倒した周も邑制国家で、⑥血縁的な氏族原理にもとづく封建制度によって各地を統治した。しかし⑦春秋・戦国時代になると、周王室の衰退とともに有力諸侯が勢力を拡大し、さらには周王の権威を否定して自ら王を称するようになり、都市を含む領域を中央集権的に支配しようとする領域国家を形成していった。⑧初めて中国を統一した秦とこれにつづく漢の時代になると、中央集権体制が整えられ、以後の中国統一王朝の基礎が築かれた。

問7 下線部⑥に関連して、中国とヨーロッパの封建制度について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

25

- a 周の封建制度では、周王や諸侯は卿・大夫・士と呼ばれる世襲の家臣を従えた。
- b ヨーロッパの封建制度は、ローマの従士制とゲルマンの恩貸地制度が結びについて成立した。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問8 下線部⑦に関連して、春秋時代末から戦国時代にあらわれた学派とその学派に属する人の名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 儒家 — 荀子
- ② 儒家 — 老子
- ③ 法家 — 墨子
- ④ 法家 — 孫子

問9 下線部⑧について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 秦の始皇帝は、貨幣を半両銭に統一した。
- ② 前漢の高祖(劉邦)は、郡国制を施行した。
- ③ 前漢の武帝は、張騫を大月氏に派遣した。
- ④ 後漢の末期には、赤眉の乱が起こった。

世界史B

第4問 古代ギリシアで生み出された文化は、その後さまざまな地域へ伝わり、大きな影響を与えた。ギリシア文化とその影響について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 古代ギリシア人は、オリエント文明の影響を受けながらも、①ミケーネ文明以降ポリスの成立期にかけて独自の文化を形成していった。思想においては、自然現象を神話によってではなく合理的に解釈しようとする自然哲学が興り、タレスは万物の根源を水と考えた。やがて哲学的関心が人間に向かうと、三大哲学者といわれるソクラテス・プラトン・アリストテレスがあらわれた。こうしたギリシア文化の特色は、②アテネなどにおける民主政治の進展のなかで育まれた、市民が自由に議論できる気風に負うところが大きかったとされる。また、③フェニキア人の文字をもとに作成されたギリシア文字は、ギリシア文化の成果を他の地域や後代に伝えることに貢献した。

問1 下線部①の文明の遺跡を発掘した人の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

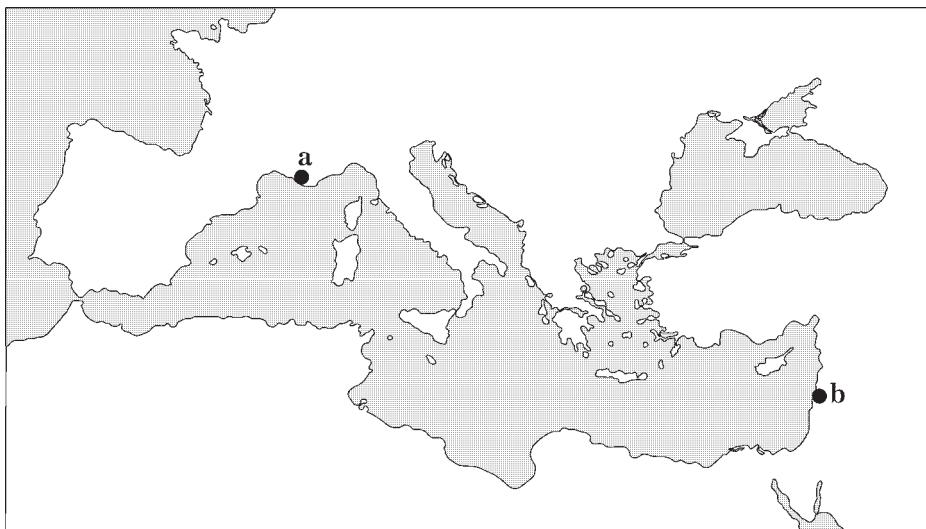
- ① エヴァンズ
- ② ヘロドトス
- ③ シュリーマン
- ④ トウキディデス

問2 下線部②について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① ドーリア人が建設したポリスである。
- ② クレイステネスが、オストラシズム(陶片追放)を創始した。
- ③ マラトンの戦いでペルシアに勝利した。
- ④ ペロポネソス戦争に敗北した。

問3 下線部③に関連して、ギリシア人は植民活動のなかでフェニキア文字を学んだ。植民活動によってギリシア人が築いた植民市の名と、その位置を示す地図中のaまたはbとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30



- ① シドン — a
- ② シドン — b
- ③ マッサリア — a
- ④ マッサリア — b

世界史B

B 前4世紀に④アレクサンドロス(アレクサンダー)大王は、マケドニア・ギリシア連合軍を率いて東方(ペルシア)遠征を行い、西はギリシア・エジプトから東はインダス川流域にいたる大帝国を樹立した。この結果、ギリシア文化がオリエント文化と融合した⑤ヘレニズム文化が形成され、ローマやイラン・中央アジアなど広範な地域で継承・保存された。後1世紀頃からはガンダーラ地方を中心に、ヘレニズム文化の影響を受けた美術が隆盛し(下図参照)，その様式は中国・⑥朝鮮半島・日本にも伝播した。



パキスタンから出土した
みろくぼさつ
ガンダーラ様式の弥勒菩薩像頭部

問4 下線部④に関連して、アレクサンドロス(アレクサンダー)大王が地中海東岸の地でアケメネス朝を破った戦いとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① カイロネイアの戦い
- ② イッソスの戦い
- ③ アクティウムの海戦
- ④ サラミスの海戦

問5 下線部⑤について述べた文として波線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ポリス社会の崩壊で、世界市民主義(コスマポリタニズム)の考えが広まった。
- ② セレウコス朝の都アレクサンドリアに、王立研究所のムセイオンが開設された。
- ③ アリストルコスは、地球の公転・自転や太陽中心説をとなえた。
- ④ ゼノンは、禁欲による心の平安を追求するストア派を創始した。

問6 下線部⑥の地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 衛氏朝鮮は、楽浪郡を滅ぼした。
- ② 高句麗は、大理の侵攻を受けた。
- ③ 新羅では、骨品制が施行された。
- ④ 高麗は、都を慶州に置いた。

世界史B

C イスラーム世界では、征服地の文化が外来の学問として積極的に採り入れられた。とくにギリシアやヘレニズムの文化的遺産の継承につとめ、哲学・医学・天文学・幾何学などの研究が発展した。これらの成果は、⑦十字軍や国土回復運動(レコンキスタ)が進展してイスラーム世界との接触が多くなると、西ヨーロッパへ流入していった。⑧イベリア半島のトレドやシチリア島のパレルモを中心に、アラビア語文献のラテン語への翻訳が行われ、イスラーム世界から古代ギリシア文化を受容した中世の西ヨーロッパでは、⑨12世紀ルネサンスと呼ばれる文化的興隆がみられた。

問7 下線部⑦について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ローマ教皇ウルバヌス2世が、クレルモン宗教会議(公会議)で十字軍の派遣を提唱した。
- ② 第1回十字軍は、イエルサレムの占領に成功した。
- ③ サーマーン朝のサラディン(サラーフ=アッディーン)がイエルサレムを占領すると、第3回十字軍が派遣された。
- ④ 十字軍にさいして、ドイツ騎士団などの宗教騎士団が結成された。

問8 下線部⑧に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、西ゴート王国が滅亡した時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

35

a

778年 カール大帝(シャルルマーニュ)がイベリア半島に出兵した。

b

929年 後ウマイヤ朝の君主がカリフを称した。

c

1035年 アラゴン王国が成立した。

d

① a

② b

③ c

④ d

問9 下線部⑨に関連して、中世ヨーロッパの大学について述べた次の文章中の空

欄 **ア** と **イ** に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36

学生や教授の自治団体として成立した中世ヨーロッパの大学のうち、法学で有名なのは北イタリアの **ア** 大学である。また、ギリシア・アラビア医学を集大成した **イ** の『医学典範』のラテン語訳は、大学の医学部の教科書として長らく使用された。

① ア — オクスフォード イ — ウ(オ)マル=ハイヤーム

② ア — オクスフォード イ — イブン=シーナ(アヴィケンナ)

③ ア — ボローニャ イ — ウ(オ)マル=ハイヤーム

④ ア — ボローニャ イ — イブン=シーナ(アヴィケンナ)

世界史B②「近現代」選択

(解答番号 41 ~ 76)

第5問 政治・経済などに大きな変革をもたらす革命は、社会の大多数を占める農民に大きな影響を与えた。世界史上の革命と農民について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A イギリスの①産業革命を支えた多くの労働力は、18世紀後半から本格化した第2次囲い込み(エンクロージャー)によって供給された。穀物増産を目的としたこの囲い込みは、議会が公認したため「議会エンクロージャー」とも呼ばれる大規模なものであった。その結果、②困窮した農民が都市に流れこんで労働者となつたのである。また、農村の多くでは、開放耕地や共同の放牧地・採草地が急速に姿を消し、地主が農業経営者に土地を貸し、農業経営者が農業労働者を雇って農業を行う、資本主義的経営の大農場が拡大していった。これらの農村では、農閑期になると農業労働者は解雇されて都市に出稼ぎに出たため、農閑期に行われた祝祭の多くが消滅していき、地方色豊かな食材や輸入された③香辛料などを用いた祝祭用の特別料理もつくられなくなつた。薄味で単調だと揶揄されるイギリス料理には、こうした農村の変化が背景にあったとされる。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。41

- ① クロンプトンは、力織機を発明した。
- ② ワットは、蒸気機関を改良した。
- ③ フルトンは、蒸気機関車の実用化に成功した。
- ④ バーミンガムは、綿工業の中心都市となった。

問2 下線部②に関連して、ヨーロッパで農民の困窮が著しかった地域には、イングランド人地主に支配されていたアイルランドがある。アイルランドについて述べた次の文章中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 42

アイルランドでは、19世紀半ばに人々の主食であった [ア] が伝染病で不作になると、大飢饉^{ききん}が発生して餓死^{がし}する農民が続出した。19世紀後半には、自由党の [イ] 内閣が2回にわたってアイルランド自治法案を提出したが、成立しなかった。

- | | |
|--------------|----------------|
| ① ア — ジャガイモ | イ — ロイド = ジョージ |
| ② ア — ジャガイモ | イ — グラッドストン |
| ③ ア — トウモロコシ | イ — ロイド = ジョージ |
| ④ ア — トウモロコシ | イ — グラッドストン |

問3 下線部③に関連して、香辛料産地のモルッカ(マルク、香料)諸島について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 43

- a ヨーロッパ諸国の中では、ポルトガルが最初にモルッカ諸島に到来した。
 b アンボイナ事件で、オランダはイギリスをモルッカ諸島から駆逐した。

- | | |
|---------|-------|
| ① a — 正 | b — 正 |
| ② a — 正 | b — 誤 |
| ③ a — 誤 | b — 正 |
| ④ a — 誤 | b — 誤 |

世界史B

B ④ フランス革命で農民が最初に求めたのは、領主制の廃止であった。パリでバ
スティーユ牢獄襲撃が起こると、各地の農民が領主の館を襲撃して貢租徵収簿を
焼却したことはそのことを物語っている。国民議会は、封建的特權を廃止して農
民蜂起の鎮静化をはかったが、土地の獲得には貢租の20~25年分の支払いが必要
であった。その後、1793年に多くの農民は無償で土地を獲得し、1804年に制定さ
れた⑤ ナポレオン法典(フランス民法典)でその所有権が保障された。19世紀の
ヨーロッパではフランス以外でも農民解放が行われたが、農民が無償で土地を獲
得したのはフランスのみで、⑥ 1807年に始まるプロイセン改革や1861年のロシア
の農奴解放などでは、土地の獲得は有償であった。

問4 下線部④の時期の出来事について述べた文として正しいものを、次の①~④
のうちから一つ選べ。 44

- ① 立法議会は、人権宣言(人間および市民の権利の宣言)を採択した。
- ② パリ民衆はヴェルサイユに行進し、王家をパリに移転させた。
- ③ テルミドール(9日)のクーデタをきっかけに王権が廃止された。
- ④ 国民公会では、ジロンド派による恐怖政治が行われた。

問5 下線部⑤に関連して、ナポレオン＝ボナパルトについて述べた文として誤つ
ているものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 45

- ① 軍事クーデタによって総裁政府を倒した。
- ② イギリスとアミアンの和約を結んだ。
- ③ アウステルリッツの戦い(三帝会戦)に敗北した。
- ④ ロシア遠征を行ったが、失敗した。

問6 下線部⑥に関連して、プロイセン改革を行った政治家の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 46

- ① タレーラン
- ② メッテルニヒ
- ③ ケロッグ
- ④ シュタイン

世界史B

C ⑦第一次世界大戦の末期、厭戦気運が広がっていたロシア帝国で、⑧1917年に革命が勃発した。革命で成立した人民委員会議が「土地に関する布告」を発布し、土地の私有権を廃止して地主の土地を没収すると、農民はこれを歓迎した。その後、ソヴィエト政権打倒をめざす白軍との間に内戦が起こったときも、農民の多くは地主の土地支配が復活することを恐れて白軍を支持しなかった。しかし、革命政府が、内戦と⑨対ソ干渉戦争に対処するために戦時共産主義をとり、穀物の強制徴収を実施し始めると、タンボフ県などで農民反乱が起り、食糧生産は極度に低下して飢餓が広がった。政府がネップ(新経済政策、NEP)を開始して穀物の強制徴収を廃止し、政府への供出分を除く農産物の自由取引を許可すると、ようやく食糧生産は回復していった。

問7 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 47

- ① サライエヴォ事件を機に、オーストリアがセルビアに宣戦した。
- ② フランスは、タンネンベルクの戦いでドイツの進軍を阻止した。
- ③ イギリスは、無制限潜水艦作戦を行った。
- ④ イタリアは、同盟国側で参戦した。

問8 下線部⑧に関して、ロシア革命について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 48

- ① 血の日曜日事件をきっかけに、三月革命(ロシア暦二月革命)が起こった。
- ② 社会革命党のケレンスキーは、臨時政府の首相となった。
- ③ ボリシェヴィキのレーニンらは、十一月革命(ロシア暦十月革命)を起こした。
- ④ ソヴィエト政権は、ブレスト＝リトフスク条約を結んで第一次世界大戦から離脱した。

問9 下線部⑨に関連して、対ソ干渉戦争の時期に、各国の共産党など革命勢力を指導するコミニテルン(第3インターナショナル)が結成された。コミニテルンについて述べた次の文章中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 49

1935年、コミニテルン第7回大会は、ファシズムの台頭に対して人民戦線戦術を採用した。これにもとづき、[ア]では、社会党の[イ]を首相とする人民戦線内閣が成立した。

- ① ア — イギリス イ — シュトレーゼマン
- ② ア — イギリス イ — ブルム
- ③ ア — フランス イ — シュトレーゼマン
- ④ ア — フランス イ — ブルム

世界史B

第6問 16世紀から18世紀にかけてのヨーロッパについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ヨーロッパ諸国が①大航海時代に対外進出を行った背景には、羅針盤や地図の作製、緯度を測りながら航行する緯度航法など、大洋を航海する②技術の発達があった。このような航海にかかわる技術とともに重要であったのは、ヨーロッパ諸国の圧倒的な軍事力であり、とくに大砲を搭載した帆船の威力は絶大であった。1509年のディウ沖海戦では、インド総督アルメイダが指揮するポルトガル海軍が、大砲の威力によってマムルーク朝の海軍に大勝した。その後の冶金技術の発展で、17・18世紀には精度の高い大砲が量産され、帆船には多くの大砲が装備されるようになった。また、③少数のスペイン人がアメリカ大陸に広大な植民地を形成したもの、小銃など火器の威力に負うところが大きかったとされる。

問1 下線部①に関連して、大航海時代の航海者について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 50

- ① アメリゴ＝ヴェスپッチは、アフリカ南端の喜望峰に到達した。
- ② ヴァスコ＝ダ＝ガマは、現在のブラジルに漂着した。
- ③ コロンブスは、サンサルバドル島に到達した。
- ④ マゼラン(マガリャンイス)は、パナマ地峡を横断して太平洋に到達した。

問2 下線部②に関連して、世界史上の技術について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 51

- ① グーテンベルクは、活版印刷を実用化した。
- ② キュリー夫妻は、ダイナマイトを発明した。
- ③ エディソンは、電信機を発明した。
- ④ ジエンナーは、電話機を発明した。

問3 下線部③に関連して、スペインの植民地からの独立運動を指導した人物とその人物の活躍で独立した国の位置を示した次の地図中の**a**または**b**の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

52



- ① サン=マルティン — a
- ② サン=マルティン — b
- ③ トゥサン=ルーヴェルチュール — a
- ④ トゥサン=ルーヴェルチュール — b

世界史B

B 14世紀から15世紀にかけてのヨーロッパは、黒死病(ペスト)の流行や百年戦争などで多くの人々が命を失う災厄^{さいやく}にみまわれた。キリスト教徒のなかには、こうした災厄から信者の魂を救済する道を真摯^{しんし}に探究する人々があらわれるようになり、④16世紀にはドイツ・スイス・イギリスなどで宗教改革運動が行われて新教が成立した。これに対して旧教と呼ばれるようになったカトリック側は、トリエント(トレント)公会議でカトリック教義や教皇の至上権を再確認して引きしめをはかるとともに、⑤多くのカトリック宣教師が海外で布教活動に従事した。このようなカトリック側の改革運動を、対抗(反)宗教改革と呼ぶ。一方、ヨーロッパで新教が拡大した地域においては、カトリック教会との間に激しい対立が生じ、政治的な覇権をめぐる思惑^{おもわく}もからんで、⑥いくつもの宗教戦争が起こった。

問4 下線部④に関連して、ヨーロッパ各地での宗教改革とその影響について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 53

- ① マルティン＝ルターは、贖宥状(免罪符)販売を批判した。
- ② 神聖ローマ帝国のカトリック諸侯は、新教諸侯に対抗してシュマルカルデン同盟を結成した。
- ③ カルヴァンは、スイスのチューリヒで神政政治(神権政治)を行った。
- ④ イギリスのメアリ1世は、首長法(国王至上法)を発布した。

問5 下線部⑤に関連して、アジアにおける宣教師について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 54

- a** 宣教師のピニョーは、阮福暎(映)による阮朝の創始を支援した。
b 宣教師殺害事件を口実に、ドイツは旅順・大連を租借した。

- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

問6 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 55

- ① オランダ独立戦争中、南部10州はネーデルラント連邦共和国の独立を宣言した。
② ユグノー戦争は、サンバルテルミの虐殺を機に開始された。
③ ユグノー戦争は、ルイ14世が発布したナントの王令(勅令)によって終息した。
④ 三十年戦争で、スウェーデンは新教側で参戦した。

世界史B

C ⑦16世紀以降のヨーロッパには、絶対王政と呼ばれる政治形態をとる国家が出現した。戦乱と疫病などによる封建制度の解体や諸侯の没落に応じて王権が伸張し、国王は旧封建諸侯を廷臣としてとりこみ、商圏の拡大をのぞむ大商人と結び、官僚制と常備軍を整備して中央集権化をはかった。このような絶対王政の典型はフランスにおいて展開された。ただ、⑧イギリスでの絶対王政は、島国であるために外敵の脅威を受けることが少なかったので常備軍は設けられず、ジェントリが治安判事をつとめたために官僚制もあまり整備されなかった。絶対王政の国家は、国庫を充たすために重商主義政策を推進して植民地拡大をはかり、⑨アメリカ大陸などで植民地をめぐる戦争を開戦した。

問7 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 56

- ① プロイセン(プロシア)では、ヴェルサイユ宮殿が造営された。
- ② オーストリアは、プロイセン(プロシア)からシュレジエン(シレジア)を奪った。
- ③ スウェーデンは、北方戦争でロシアに勝利した。
- ④ ロシアでは、プガチョフの反乱が起こった。

問8 下線部⑧の国での出来事について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

57

- a 名誉革命が起こった。
- b ピューリタン革命が起こった。
- c 大(グレート=)ブリテン王国が成立した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問9 下線部⑨に関連して、アメリカ合衆国の独立をめぐる出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 58

- ① アメリカの13植民地の人々は、印紙法に反対してこれを撤廃させた。
- ② ジェファソンは、『コモン=センス』(『常識』)を著した。
- ③ アメリカ合衆国の独立は、1783年のパリ条約で認められた。
- ④ アメリカ合衆国の初代大統領は、ワシントンであった。

世界史B

第7問 アジア・アフリカの植民地化と、これらの地域での民族運動について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 19世紀頃から、①ヨーロッパ諸国は積極的な海外膨張政策をとり、西アジアやアフリカに進出した。軍事的に優位に立つヨーロッパ諸国に対し、②オスマン帝国やイランのカージャール朝は政治的・経済的な従属を余儀なくされていった。ヨーロッパ諸国の進出に直面した西アジアやアフリカの国々では、旧体制を維持するための「上からの改革」が行われたり、イスラーム教徒の団結を訴えたパン＝イスラーム主義にもとづく政治運動、あるいは軍人が主導する抵抗運動などが起こった。アフリカでは、ヨーロッパ諸国による分割が進展し、これに抵抗する民族運動が各地で起こったが、多くは武力によって鎮圧され、③20世紀初めにはアフリカの独立国家はわずか2カ国のみとなった。

問1 下線部①に関連して、海外膨張政策が本格化したのは帝国主義時代であった。帝国主義について述べた次の文章中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 59

帝国主義時代には、[ア] などで重化学工業が発達し、大規模な設備が必要とされた。帝国主義諸国では資本の集中が進み、[ア] ではロックフェラーのスタンダード石油会社など、同種の企業が合同する [イ] が発達した。

- | | |
|---------------|----------|
| ① ア — アメリカ合衆国 | イ — カルテル |
| ② ア — アメリカ合衆国 | イ — トラスト |
| ③ ア — イタリア | イ — カルテル |
| ④ ア — イタリア | イ — トラスト |

問2 下線部②に関連して、19世紀以降のオスマン帝国について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 60

- ① ギリシアの独立を認めた。
- ② アブデュル＝メジト1世が、ミドハト憲法を発布した。
- ③ ムスタファ＝ケマル(ケマル＝パシャ)が、タンジマート(恩恵改革)を行った。
- ④ ロシアとカルロヴィッツ条約を結んだ。

問3 下線部③に関連して、イタリア軍との戦いに勝利して独立を維持した国名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 61

- ① コンゴ
- ② エチオピア
- ③ アルジェリア
- ④ カメルーン

世界史B

B ④ インド帝国を樹立したイギリスは、1885年にインド国民会議を設立してイン
ド人を懷柔しようとしたが、⑤ やがて国民会議派はイギリスの支配に反発して民
族運動の中心となった。また、東南アジアなどでは、西洋的な教育を受けた人物
による民衆の啓蒙運動が起こった。次に引用するのは、オランダの植民地で民族
運動や女性解放運動にとりくんだカルティニの書簡の一部で、自らの民族に対する
深い愛情を読みとることができる。(早坂四郎訳による。引用文は一部書き改
め、省略したところがある。)

自分の生徒たちを半ヨーロッパ人にしたり、オランダ化した ア 人に育
て上げようなどとは、露^{つゆ}ほども考えたことがございません。自由な教育を施す
目的は、何よりもまず ア 人を純粹な ア 人に、郷土と民族への愛と
喜びをもち、民族と郷土の良さを見て喜び、そして、苦しみをともにする魂を
そなえた ア 人にすることです。

問4 文章中の空欄 ア に入れる語として正しいものを、次の①～④のうちか
ら一つ選べ。 62

- ① ジャワ
- ② フィリピン
- ③ タイ
- ④ ビルマ(ミャンマー)

問5 下線部④に関連して、この当時のイギリス首相とインド帝国の初代皇帝の組
合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 63

- ① ウォルポール — ヴィクトリア女王
- ② ウォルポール — ジョージ1世
- ③ ディズレーリ — ヴィクトリア女王
- ④ ディズレーリ — ジョージ1世

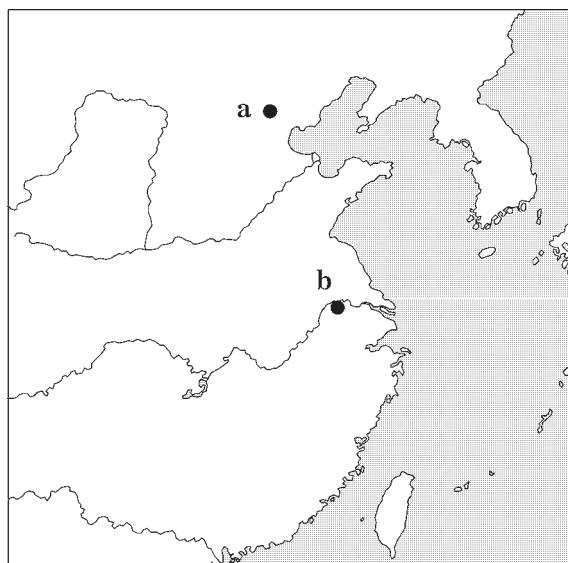
問6 下線部⑤に関連して、イギリスに対するインドの民族運動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 64

- ① イギリス東インド会社の傭兵を中心とするバーブ教徒の乱が起こった。
- ② 全インド＝ムスリム連盟は、スマラージ(自治獲得)などの4綱領を採択した。
- ③ 国民會議派のガンディーは、非暴力・不服従の抵抗運動を指導した。
- ④ イギリスからの完全独立をめざすワフド党が結成された。

世界史B

C 中国では、18世紀半ば頃からヨーロッパ諸国の交易活動は厳しく規制されていた。しかし、⑥1840年に起こったアヘン戦争後は状況が一変し、市場への参入を求めるヨーロッパ諸国が次々と中国に進出し、やがて各地に勢力圏を設定して中国の半植民地化を進めていった。一方、江戸幕府のもとで鎖国政策をとっていた日本は、アメリカ合衆国によって開国に追い込まれたが、その後急速な近代化を進め、欧米列強とともに中国分割に加わり、⑦朝鮮半島にも進出した。朝鮮や中国では、日本にならって近代化を行おうという動きも起ったが、日本の進出が本格化すると日本への反発が強まった。朝鮮では第一次世界大戦後に日本からの独立を求める三・一運動が起り、中国では日本が押しつけた二十一ヵ条要求の撤回をめぐる問題が発端となって⑧五・四運動が起った。

問7 下線部⑥に関連して、この戦争の講和条約が結ばれた都市の名と、その位置を示す地図中のaまたはbとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 65



- ① 北京 — a
- ② 北京 — b
- ③ 南京 — a
- ④ 南京 — b

問8 下線部⑦に関連して、日本の朝鮮進出について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 66

- a 朝鮮総督府が設置された。
- b 皇民化政策が強制された。
- c 日朝修好条規(江華島条約)が結ばれた。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問9 下線部⑧に関連して、五・四運動以降の中国での出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 67

- ① 袁世凱が、中華民国の初代臨時大總統となった。
- ② 中国の統一をめざして第1次国共合作が成立した。
- ③ 中国国民党は、瑞金から延安への長征(大西遷)を行った。
- ④ 盧溝橋事件を発端として満州事変が起こった。

世界史B

第8問 19世紀のヨーロッパでは、それまでの世界観や人間観が大きく転換し、新しい文化や科学が生み出された。19世紀のヨーロッパにおける文化と科学について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①19世紀前半のフランスで、ニエプスが世界最初の写真を撮ることに成功し、その後、ダゲールが薬品で像を現像・定着する方法を発明した。この写真技術は短期間で普及し、人々の生活は映像記録としてのこされ、②事件や戦争は新聞に写真つきで報道されるようになった。写真是画家たちから肖像画の注文を奪ったが、一瞬の画像を提供する写真是新たな発想を与えた。また、画家たちは日本の浮世絵などの影響で、写実から解放されるようになった。こうして1874年には、のちに③第1回印象派展と呼ばれる展示会が開かれることになる。



ニエプスが窓の外の風景を撮影した世界最初の写真(1826年)

問1 下線部①の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 68

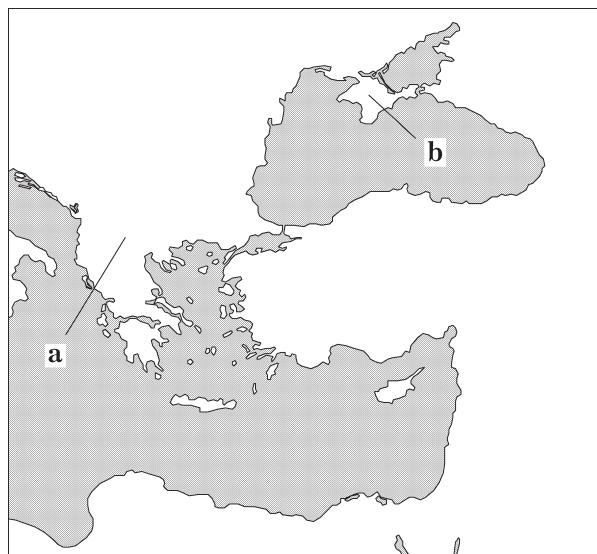
- ① ドイツで、ヴァイマル(ワイマール)共和国が成立した。
- ② スペインで、立憲革命が起こった。
- ③ ポーランド分割が行われた。
- ④ エジプトで、スエズ運河が開通した。

問2 下線部②に関連して、世界最初の報道写真はクリミア戦争でイギリス軍に従軍したカメラマンが撮影したものであるとされている。クリミア戦争について述べた次の文アまたはイと、この戦争の主戦場となったクリミア半島の位置を示す下の地図中のaまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

69

ア この戦争で、イギリスはロシアを支援した。

イ この戦争は、パリ条約で終結した。



- ① ア — a
- ② ア — b
- ③ イ — a
- ④ イ — b

世界史B

問3 下線部③の展示会に出品した可能性のない画家の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 70

- ① ピカソ
- ② モネ
- ③ セザンヌ
- ④ ルノワール

B 19世紀後半、ヨーロッパやアメリカ合衆国では多くの公共記念物が建てられ、彫刻の注文が増加した。^④ニューヨーク港の入口に立つ「自由の女神」も、そのような記念碑の一つである。また、^⑤イタリアやドイツでは、民族統一を記念する彫刻がつくられた。このような彫刻ブームのなかから、フランスのロダンは近代彫刻の道を歩み始めた。^⑥第三共和政時代のフランスでロダンが制作した「カレーの市民」は、百年戦争中に市を救おうとした市民の群像である(下図参照)。これはカレー市からの注文で制作したのであるが、ロダンは注文による型にはまつた表現を超えて、自己犠牲と恐れに苦悶する市民の内面を表現することに成功している。



「カレーの市民」

世界史B

問4 下線部④に関連して、多くの移民は「自由の女神」を仰ぎ見ながらアメリカ合衆国に入国した。アメリカ合衆国にやってきた移民について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

71

- a 東ヨーロッパや南ヨーロッパからの移民は、ワスプ(WASP)としてアメリカ合衆国の社会の中核となった。
b 1924年の移民法によって、日本からの移民は事実上禁止された。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問5 下線部⑤に関連して、19世紀のイタリアとドイツの統一について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 72

- ① イタリアの統一は、ナポリ(両シチリア、シチリア)王国を中心に進められた。
② イタリア王国は、シュレスヴィヒ・ホルシュタインを併合した。
③ フランクフルト国民議会で、ドイツ帝国が成立した。
④ ドイツ帝国の宰相には、ビスマルクが就任した。

問6 下線部⑥について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 73

- ① ルイ=フィリップの退位によって成立した。
② ドレフュス事件が起こった。
③ マクドナルドの労働党政権が成立した。
④ ルイ=ブランの主張で国立作業場が設置された。

C ダーウィンは、1831年にイギリス軍の測量船ビーグル号に乗船し、5年間にわたる航海に出発した。彼は南アメリカ各地で多くの化石や動物を観察し、太平洋のガラパゴス諸島ではゾウガメの変種などを調べた。さらに、⑦ニュージーランドやオーストラリアをへてインド洋を横断し、⑧ケープタウンから再び南アメリカに向かったのち帰国した。この航海における調査で、ダーウィンは生物の多様性に着目し、1859年の著書 [ア] で自然の多様性のもっとも有力な科学的説明として進化の理論を確立した。それは、すべての生物種が共通の祖先から、彼が自然選択と呼んだプロセスを通して進化したとするもので、ダーウィンの存命中に学界だけでなく広く一般に受け入れられた。

問7 文章中の空欄 [ア] に入る書物の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [74]

- ① 『パンセ(瞑想録)』
- ② 『プリンキピア』
- ③ 『種の起源』
- ④ 『資本論』

問8 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [75]

- ① ニュージーランドの先住民は、アボリジニーである。
- ② オーストラリアの先住民は、マオリ人である。
- ③ ニュージーランドは、イギリスの自治領となった。
- ④ オーストラリアは、フランスの委任統治領となった。

世界史B

問9 下線部⑧に関連して、アフリカ南端のケープ植民地について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

76

- a** ケープ植民地に入植したオランダ系移民の子孫は、ブル(ボア)人と呼ばれた。
- b** イギリスは、ケープ植民地とエジプトを結ぶアフリカ縦断政策を展開した。
- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

(下書き用紙)

日本史B①「原始～中世」選択

(解答番号 1 ~ 36)

第1問 次の文章A・Bは、高校2年生の哲男君と大学で日本史を勉強している姉の倫子さんとの会話である。この文章を読み、下の問い合わせ(問1~6)に答えよ。
(配点 18)

A

哲 男：今度、日本と中国の関係をレポートすることになって、いろいろと調べているんだけど、よくわからないことがあるんだ。例えば、日本が遣隋使を派遣したとき、隋の皇帝アが、ひどく立腹したと書いてあったんだけど、何でなのかな。

倫 子：遣隋使がもっていった日本の国書に、日本の統治者も中国皇帝も同じ「天子」と記されていたことにアは怒ったといわれているわ。当時の中国の論理では「天子」と称してよいのは中国皇帝だけなのよ。

哲 男：どういうこと？

倫 子：当時の中国は、中国を世界の中心と位置付け、その中国の皇帝に朝貢、つまり、使節を送り貢ぎ物を献上してきた周辺地域の支配者に王などの称号を授けて臣下として扱うという外交体制をとっていたの。だから、中国皇帝と同じ称号なんて許せなかったのね。

哲 男：その体制って、隋よりも前からあるよね。授業で習ったけど、1世紀に倭のイの王が後漢に使節を派遣して印綬を受けられたというのも、そういうした例なのかな。

倫 子：そうよ。おそらく、イの王は中国皇帝の権威を倭国内での支配強化に利用しようとしたのね。

哲 男：他にも、こうした事例はあるのかな？

倫 子：あるわよ。ただし、①中国も南北朝に分かれるし、朝鮮諸国との関係もか

らんでくるから複雑になっていくけど。

哲 男：その南北朝を統一した隋に遣隋使を派遣したんだね。ちなみに、⑩遣唐使は対等外交だったの？

倫 子：それはなかなか難しい問題ね。日本の天皇は、中国皇帝から称号などは授与されていないけど、臣下の礼はとっているのよ。だから私は、実質は朝貢だったと思うわ。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- | | | | |
|---------|------|---------|--------|
| ① ア 煙帝 | イ 奴国 | ② ア 煙帝 | イ 邪馬台国 |
| ③ ア 光武帝 | イ 奴国 | ④ ア 光武帝 | イ 邪馬台国 |

問2 下線部⑩に関連して、4・5世紀における東アジア情勢に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2

X 新羅の好太王の業績を記した石碑には、倭が新羅と交戦したことが記されている。

Y 倭王武は、朝鮮半島南部に対する政治的優位を確保するために中国南朝に朝貢した。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

日本史B

問3 下線部⑥に関連して、遣唐使とその交流に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

- I 遣唐使船に乗って来日した唐僧鑑真が、東大寺に戒壇を設けた。
II 改新政権で活躍した高向玄理が、遣唐使として唐に渡り、同地で没した。
III 遣唐使に随行して唐に渡った円仁が、本格的に密教を学んで帰国した。

- ① I—I—III ② I—I—III—II ③ II—I—I
④ II—I—I—I ⑤ III—I—I—I ⑥ III—I—I—I

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。



日本史B

B

哲 男：遣唐使は国家の正式な使節だよね。唐の時代に民間の交流はあったの？

倫 子：遅くとも奈良時代後期には民間での貿易が始まっていたようだわ。貴族たちは中国の物品をとても珍重していたような。

哲 男：へえ、意外に早いんだね。僕が調べた限りでは、10世紀後半に中国を統一した宋の時代に民間貿易が行われていたことはわかったんだけど、起源はよくわからなかったんだ。貴族たちが中国の物品を「^{からもの}唐物」とよんでほしがっていたとは書いてあったな。

倫 子：当時の中国の技術は世界第一級だったのよ。日宋貿易では、日本は
ウ や絹織物などを輸入し、砂金などを輸出したわ。

哲 男：日宋貿易といえば、平清盛が拡大したんだよね。

倫 子：そうよ。④清盛は瀬戸内海航路を整備して、貿易港として摂津国
工を修築したのよ。また、清盛は東アジア経済の中心であった中国から大量に銅銭を輸入したわ。日宋貿易は平氏政権を支える経済基盤の一つでもあったのよ。

哲 男：清盛が死んだ後も貿易は続いたんだよね。

倫 子：鎌倉時代にも日宋貿易は継続したわ。銅銭の輸入は、⑤日本国内の貨幣経
済の発達を促し、経済活動を活発化させたのよ。

哲 男：なんだ。そういえば、13世紀に勢力を拡大したモンゴルとは、どういう交流をもったの？ 元寇のイメージしかないんだけど。

倫 子：ちゃんと調べなきゃダメじゃない。元の時代にも民間貿易は行われているわよ。元寇後はとくに活発で、建長寺船などが派遣されているわ。

哲 男：戦争みたいなことがあっても、民間交流が続くって大事なことだね。もつときちんと調べてみるよ。

問4 空欄 **ウ** **工** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- | | | | |
|---------|------|---------|--------|
| ① ウ 陶磁器 | 工 博多 | ② ウ 陶磁器 | 工 大輪田泊 |
| ③ ウ 硫黄 | 工 博多 | ④ ウ 硫黄 | 工 大輪田泊 |

日本史B

問5 下線部④に関連して、平清盛は安芸国の厳島神社に一門の繁栄などを祈念して装飾経を奉納した。その装飾経とほぼ同じ时期に制作された院政期文化の美术作品として正しいものを、次の①～④のうちから一つ选べ。

5

①



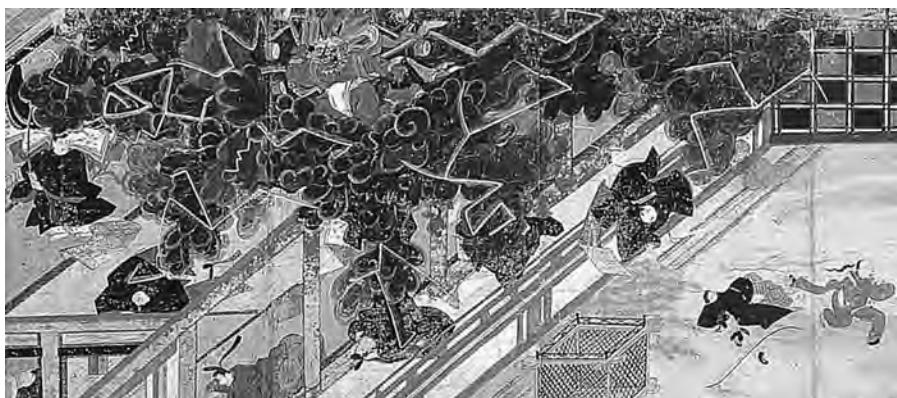
②



③



④



問6 下線部①に関連して、鎌倉時代の経済発展に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 遠隔地間の取引では、手形を用いた為替による決済も行われた。
- ② 月に三度の三斎市など定期市がひらかれた。
- ③ 金融では、借上とよばれる高利貸が活動した。
- ④ 港湾などには駅家が整備され、年貢の輸送にあたった。

第2問 原始・古代の社会に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 20)

A ①縄文時代の人びとの生活の基礎は食料採集にあった。そのため、人びとにとって自然是豊かな食料や環境を与えてくれるものであったが、同時に、人間の命を奪ってしまう脅威でもあった。だからこそ、縄文時代には②呪術的信仰が行われたと考えられ、それを象徴する遺物の一つに土偶がある。土偶は、女性をかたどったものが多いことから、一般的には子孫繁栄や豊穰などの祈りが込められているものとされる。しかし、下の写真にあるように一部が壊れたり、もしくは故意に壊されたと思われる状態で発見されることが多く、災厄をはらう目的などが推測されている。



問1 下線部①に関連して、縄文時代の人びとの生活に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 弓矢を用いて、ナウマン象などの大型動物を捕獲していた。
- ② 釣針や鉛などの骨角器や網を用いて、漁労を行っていた。
- ③ 縄文土器を用いて、食料を煮炊きしていた。
- ④ 石器の材料となる黒曜石などが交易されていた。

問2 下線部⑥に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

X 体を折り曲げて葬った屈葬の墓からは、多くの副葬品が出土している。

Y 一部の歯を抜く抜歯は、通過儀礼として行われたと考えられている。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

日本史B

B ④ 大陸から稻作が伝来し、農耕社会が成立するのにともない、集落間での争いが始まった。弥生時代には、こうした抗争などを通じて集落の統合が進み、各地に小国が生まれた。また、青銅製祭器の出土分布をみると、共通の祭器を用いる地域文化圏が形成されていたこともうかがわれる。例えば、アを中心とする銅矛・銅戈の文化圏、瀬戸内海地方を中心とする平形銅劍の文化圏、近畿地方を中心とする銅鐸の文化圏、という三大文化圏の存在が知られている。もっとも、1984～85年に島根県のイ遺跡から銅劍358本・銅矛16本・銅鐸6個、1996年には同じ島根県の加茂岩倉遺跡から39個の銅鐸が発見されており、文化圏の境界に接する地域では相互に交流があったことなども推測されている。

問3 下線部④に関連して、弥生時代の稻作について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 粽は直播されたが、一方で田植えも行われた。
- ② 収穫は、石包丁を使って穗首刈りが行われた。
- ③ 収穫物は、貯蔵穴や高床倉庫などに保管された。
- ④ 当初は乾田が一般的であったが、徐々に湿田の開発も進められた。

問4 空欄アイに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- | | |
|----------|--------|
| ① ア 関東 | イ 吉野ヶ里 |
| ② ア 関東 | イ 荒神谷 |
| ③ ア 九州北部 | イ 吉野ヶ里 |
| ④ ア 九州北部 | イ 荒神谷 |

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

日本史B

C 3世紀後半から4世紀初頭にかけて、畿内を中心に大規模な①古墳が築造されるようになった。それらは、主に前方後円墳であり、各地の首長層による画一的な古墳築造は、その背後に広域にわたる政治連合が形成されていたことを物語っている。古墳時代前期における大規模な古墳は大和地方に集中しており、この地方に政治連合の中心があったことがわかる。これを④ヤマト政権とよぶ。古墳時代中期になると、前方後円墳はいっそう巨大化し、かつ全国的に築造されるようになる。これは、各地の首長がヤマト政権の大王に服属しながらも、それぞれの地域で独自に勢力を有していた結果と考えられる。しかし、⑤古墳時代後期になると、大型の前方後円墳は畿内以外では少なくなる。これは、大王の権力がこの時期に高まり、ヤマト政権の性格が大きく変化したことを物語っている。

問5 下線部①に関連して、古墳時代の人びとの生活に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 豪族の居館が民衆の集落から離れたところに築かれるようになった。
- ② 太占や盟神探湯のような呪術的風習が見られた。
- ③ 朝鮮半島伝来の技術によって製作された土師器が使われた。
- ④ 豊作を祈る祈年祭や収穫を感謝する新嘗祭などが行われた。

問6 下線部④に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

- X ヤマト政権は、服属した地方豪族を国造に任命し、地方支配を任せた。
Y ヤマト政権は、直轄領の田荘や直属民の部曲を各地に設けていった。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問7 下線部①に関連して、古墳時代後期の古墳に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 13

- a 副葬品は、鏡や玉など呪術的・宗教的な道具が多くなった。
- b 円筒埴輪などとともに、人物や動物などの形象埴輪が多く用いられた。
- c 小型の円墳などが集中的に築造される群集墳がみられるようになった。
- d 従来の横穴式石室に代わり、追葬が可能な豎穴式石室が一般化した。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

日本史B

第3問 古代の政治に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。
(配点 20)

A ヤマト政権下では、大王は豪族に対して氏を単位に **ア** などの姓を与え、政権内での身分を表す称号とした。6世紀末に即位した推古天皇は、厩戸皇子らの補佐の下、①冠位十二階や憲法十七条を定めて豪族の官人化を進めた。その後、②大化革新の時期に冠位は十三階、ついで十九階となるなど増加していき、天武天皇の時代には、親王・諸王十二階、諸臣四十八階にまでなった。こうした動向は官僚制の発展などを背景としていると考えられる。また、この間、③律令体制の形成が進み、文武天皇の時代にはイ が制定されるにいたり、冠位制に代わる位階制が確立した。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① ア 臣 イ 大宝律令
- ② ア 臣 イ 養老律令
- ③ ア 伴造 イ 大宝律令
- ④ ア 伴造 イ 養老律令

問2 下線部①に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **15**

X 物部守屋には、その功績から最高の冠位が与えられた。

Y 憲法十七条では、儒教・仏教などの影響のもと、豪族たちに対して官吏としての心がまえなどが説かれた。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問3 下線部⑥に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 皇太子の中大兄皇子や左大臣の中臣鎌足を中心に改革が進められた。
- ② 都が難波から飛鳥へ遷された。
- ③ 孝徳天皇のもとで革新の詔が発せられた。
- ④ 地方行政組織として郡が各地に設置された。

問4 下線部⑦に関連して、律令制の導入が進んだ7世紀後半の政府の動向について述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

- I 八色の姓を定め、豪族を天皇を中心とする身分秩序に再編成した。
- II 中国の都城にならい造営された藤原京に遷都した。
- III 最初の全国的な戸籍として庚午年籍を作成した。

- ① I—I—III ② I—III—I ③ II—I—I
- ④ II—I—I ⑤ III—I—I ⑥ III—I—I

日本史B

B 律令制のもとで、官人は **ウ** に基づき、位階に応じた官職に任命された。

その官職のうち太政大臣・左右大臣・大納言は政治運営の中核であり、太政官における公卿会議の議政官(公卿会議の構成員)であった。731年、令外官である参議が議政官に加えられ、これ以後、参議に任命された者が昇進して大納言以上になることが多くなった。その例として、743年に参議となり、6年後大納言に昇進し、760年には太師(太政大臣にあたる)にまでなった①藤原仲麻呂をあげることができる。その後、②嵯峨天皇の時代に、**エ** に際して令外官である藏人頭が新設されると、それ以降は、議政官になるには天皇側近である藏人頭に任命され、そののち参議に昇ることが慣例となった。

問5 空欄 **ウ** **エ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **18**

- | | |
|------------|------------------|
| ① ウ 蔭位の制 | エ 長屋王の変 |
| ② ウ 蔭位の制 | エ 薬子の変(平城太上天皇の変) |
| ③ ウ 官位相当の制 | エ 長屋王の変 |
| ④ ウ 官位相当の制 | エ 薬子の変(平城太上天皇の変) |

問6 下線部①の人物に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- | |
|------------------------------|
| ① 藤原北家の祖となった藤原房前の子である。 |
| ② 墾田永年私財法を発し、垦田の私有を永久に認めた。 |
| ③ 太師として橘奈良麻呂らとともに政治運営にあたった。 |
| ④ 道鏡の台頭に危機感をつのらせて挙兵したが、敗死した。 |

問7 下線部④の天皇の時代の出来事に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

X これまでに出されていた格と式を整理した弘仁格式が編纂された。

Y 国司交替に際しての事務の引き継ぎを監督するため、勘解由使が新設された。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

日本史B

第4問 古代～中世の政治・社会に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)
(配点 21)

A 10世紀初頭から半ばまでは、律令体制再建の最後の努力がなされた時期で、のちに理想化され「延喜・天暦の治」と称された。だが一方で、農民の浮浪・逃亡や、実態とかけはなれた偽籍が増加していたため、⑥政府の公民支配はゆきづまり、土地制度や税制に関して抜本的な転換を必要とする事態となっていた。また、中央集権支配の弛緩にともない地方の治安も悪化し、⑦地方豪族は勢力の維持・拡大のために武装するようになり、武士団が成長はじめた。

問1 下線部⑥に関連して、この時期の出来事に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。21

- a 醍醐天皇の時代に、荘園整理令が出された。
- b 醍醐天皇の時代に、大宰府管内に公営田が設置された。
- c 村上天皇の時代に、初めての勅撰漢詩集として『凌雲集』が編纂された。
- d 村上天皇の時代に、本朝十二銭の最後となった乾元大宝が発行された。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問2 下線部⑦に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。22

- ① 三善清行が「意見封事十二箇条」で地方政治の混乱ぶりを指摘した。
- ② 耕地は名という徵税単位に分けられ、田堵がその耕作を請け負った。
- ③ 人頭税中心の税制から、土地税中心の税制へと転換が進められた。
- ④ 徵税強化のため、徵税実務を担う郡司の権限が大幅に拡大された。

問3 下線部②に関連して、平安時代における武士の動向に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

23

- I 平将門が関東で反乱を起こしたが、藤原秀郷らにより鎮圧された。
II 源頼信が、房総半島で起こった平忠常の乱を鎮圧した。
III 東北地方で起こった前九年合戦では、源頼義・義家親子が、安倍氏を滅ぼした。

- ① I—I—III ② I—I—III ③ II—I—III
④ II—I—I ⑤ III—I—I ⑥ III—I—I

日本史B

B 10世紀後半に起こった **ア** によって藤原北家による他氏排斥が完了した。

その後、北家内部の勢力争いに勝利した藤原道長と、その子の頼通の時代に摂関政治は最盛期を迎える。①国風文化も発展した。こうしたなか、中・下級貴族は、
②官吏の任免権を握る摂関家などへの私財の奉仕を通じて、よりよい官職への任命を期待した。この摂関政治期の多くの中・下級貴族が希望した官職は、収益の多い受領の職であったが、受領が任国で得た収益は **イ** などの形で中央にもたらされ、国家財政を支えていたのである。

問4 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**24**

- ① ア 承和の変 イ 成功
- ② ア 承和の変 イ 遙任
- ③ ア 安和の変 イ 成功
- ④ ア 安和の変 イ 遙任

問5 下線部①に関連して、国風文化期の様相について述べた次の文X・Yと、それと関係する人物名a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。**25**

X 寄木造の技法により、平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像を制作した。

Y 宮廷生活を題材にした『源氏物語』を著わした。

a 源信 b 定朝 c 清少納言 d 紫式部

- ① X—a Y—c
- ② X—a Y—d
- ③ X—b Y—c
- ④ X—b Y—d

問6 下線部⑥に関連して、次の史料は、歴史物語の『栄花物語』からの引用である。

この史料に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

殿(注1)は、御堂(注2)いつしかとのみおぼしめす。この世の事は、今はただかの御堂の事をのみおぼしめさるれば、摂政殿(注3)もいみじう御心に入れて、
おき捷て申させ給ふ。…さるべき殿ばらを始め奉りて、宮々の御封・御庄どもより、
一日に五六百人、千人の夫ぶどもを奉るにも、人の数多かる事をばかしこき事に
思ひおぼしたり。国々の守かみども、地子・官物は遅なはれども、ただ今はこの御
堂の夫役・材木・檜皮・瓦多く参らする業を、我を我をと競い任つかまつる。

(注1) 殿：藤原道長。 (注2) 御堂：法成寺。

(注3) 摂政殿：藤原頼通。

X 莊園などから、一日に数百人から千人にのぼる労働力が徵発されることも
あった。

Y 諸国の国守は、政府への租税納入よりも摂関家への奉仕を重視していた。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

日本史B

C 11世紀後半、白河天皇は譲位後も天皇家の家長として実権を掌握し続け、院政を開始した。①院政は、鳥羽院、後白河院と続けられ、当時の基本的な政治形態となっていました。また、鳥羽院政期以降、権威を増した天皇家に荘園の寄進が増加するようになり、八条院領など天皇家領荘園群の形成が進み、摂関家や大寺社も多くの荘園を領有した。一方、公領も維持されたため、ここに②荘園と公領が並立する荘園公領制が確立し、中世における権力機構の主な財政基盤となった。

問7 下線部①に関連して、院政期の政治・社会・文化の動向に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 院政のもとでは、上皇の意思を伝える院宣が権威をもつようになった。
- ② 上皇は仏教に帰依して、造寺造仏事業をさかんに行った。
- ③ 興福寺などの有力寺院は、僧兵を組織して朝廷や院に強訴を行った。
- ④ 後白河法皇により、今様を集めた『性靈集』が編纂された。

問8 下線部②に関連して、荘園や公領に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 荘園領主のうち、開発領主から所領の寄進を受けたものを領家とよぶ。
- ② 荘園領主の権威を背景に、租税免除の特権である不入の権を認められた荘園が増加した。
- ③ 知行国制が広まると、公領は知行国主の私領のようになった。
- ④ 荘園・公領とともに、名主は年貢・公事などを負担した。

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

第5問 鎌倉時代の政治と文化に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(配点 21)

A ① 治承・寿永の内乱のさなかの1180年12月、平重衡の南都焼打ちにより、東大寺の大伽藍は大半が失われた。大仏にいたっては、頭と両手が地に落ち、体は溶けて山のようになっていたと伝えられる。このような事態を、のちに摂政・関白を歴任する九条兼実は、その日記『ア』で「仏法王法滅尽しおわんぬるか。およそ言語の及ぶところにあらず、…」と嘆いている。

この東大寺の再建に尽力したのが、入宋し建築技術を学んで帰国したと伝えられるイである。彼は朝廷から東大寺造営の勧進職に任じられ、各地をまわり積極的に勧進活動を行った。その結果、後白河法皇や女院の寄進をはじめとし、② 鎌倉幕府を開いた源頼朝や、平泉の藤原秀衡・泰衡親子から多くの寄進を得た。

とくに大仏の再建には大きな困難がともなったが、宋人の陳和卿の協力もあって再鑄に成功し、壮大な伽藍は宋から伝來した雄大・豪放な大仏様が用いられ再建された。また、③ 仏像の制作には運慶を棟梁とした慶派が活躍し、現在でもその作品の多くを見ることができる。

問1 下線部①に関連し、この内乱に際して起こった出来事に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。29

X 源義仲が入京するという知らせを聞いた平家一族は、西国に都落ちした。

Y 平清盛の孫にあたる高倉天皇は、壇の浦の合戦で入水した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問2 空欄 **[ア]** **[イ]** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **30**

- ① ア 吾妻鏡 イ 重源
- ② ア 吾妻鏡 イ 一遍
- ③ ア 玉 葉 イ 重源
- ④ ア 玉 葉 イ 一遍

問3 下線部⑤に関連して、鎌倉幕府の職制に関して述べた次の文 **a**～**d**について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- a** 御家人を統率する侍所が設置され、和田義盛が初代別当に就任した。
- b** 裁判事務を司る公文所が設置され、三善康信が初代執事に就任した。
- c** 守護の主な職務は、京都大番役・鎌倉番役・謀叛人逮捕の大犯三箇条であった。
- d** 地頭は荘園や公領ごとに任命され、治安維持や徵税などにあたった。

- ① **a**・**c**
- ② **a**・**d**
- ③ **b**・**c**
- ④ **b**・**d**

日本史B

問4 下線部④に関連して、運慶・快慶らの合作によって制作された彫刻作品として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

32

①



②



③



④



日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

日本史B

B 後鳥羽天皇は1198年に譲位し、以後3代の天皇の時代にわたって上皇として院政を行った。「治天の君」として官吏任免を主導し、儀式の再興や故実の整備にも積極的に取り組んだ。その一方で、和歌の発展にもつとめ、自ら和歌の会を催したり、**ウ**らに命じて『新古今和歌集』を撰集させたりした。

このように後鳥羽上皇は、①学問や芸能の分野にも積極的に取り組んだが、こうした文化への傾倒は、単に文化発展の促進だけではなく、別の意図もあったとされる。つまり、朝廷儀式の再興や勅撰集の編纂を通じて朝廷権威を復活させ、天皇家による国家統治という従来の道に戻すことを意図していたと考えられ、こうした延長線上に④承久の乱を位置づけることができる。

1221年、後鳥羽上皇は政権奪回をめざして**エ**追討の命令を発した。戦闘は約1カ月で終結し、結果は幕府方の勝利であった。⑤これにより、朝廷と幕府の力関係は大きく変化し、幕府の優位が確立した。

問5 空欄**ウ** **エ**に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**33**

- ① ウ 藤原定家 エ 北条義時
- ② ウ 藤原定家 エ 北条泰時
- ③ ウ 紀 貫之 エ 北条義時
- ④ ウ 紀 貫之 エ 北条泰時

問6 下線部①に関連して、鎌倉時代の学問・芸能に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**34**

- ① 『平家物語』は、琵琶法師によって人びとに広められた。
- ② 順徳天皇は、有職故実書として『禁秘抄』を編纂した。
- ③ 北条実時は、金沢文庫を建て、和漢の書物を集めた。
- ④ 和歌を好んだ將軍源実朝は、『山家集』を残した。

問7 下線部④に関連して、承久の乱後の動向について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 後鳥羽上皇は佐渡に流罪となった。
- ② 仲恭天皇が廢されて、後堀河天皇が即位した。
- ③ 幕府は朝廷の監視と西国御家人の統括のため、六波羅探題を設置した。
- ④ 幕府は上皇方についた武士や貴族の所領を没収し、その地に地頭を任命した。

問8 下線部①に関連して、幕府の優位が確立した時期以降の出来事に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 36

- I 源頼朝以来の先例と道理を基準として、御成敗式目が制定された。
- II 有力御家人の安達泰盛が滅ぼされる霜月騒動が起こった。
- III 後嵯峨上皇の皇子宗尊親王が、幕府の将軍として迎えられた。

- ① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
- ④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

日本史B②「近現代」選択

(解答番号 41 ~ 76)

第6問 高校2年生の繭子さんが行った研究発表に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 18)

A 繭子さんは、研究発表のテーマとして近代製糸業の発展を選びました。繭子さんがこのテーマを選んだのは、自分の名前に「繭」の字が使われていることから、製糸業に興味をもったからです。次に示すのは、繭子さんが発表のためにさまざまな文献を読んでまとめたメモの一部です。

- * 江戸時代中期以降、蚕の繭から生糸を製造する製糸業が信濃や上野などで発達し、生糸の国産化が進展していた。
- * ① 幕末の開港とともに貿易の開始により、日本経済は様々な影響を受けた。 製糸業も例外ではなく、輸出向け生糸の生産が急増して信濃・甲斐・上野などではマニュファクチャによる生産も出現した。一方で、国内消費用の生糸が激減して値段が騰貴したため、幕府は1860年の ア によって生糸貿易などの統制をはかった。
- * ② 明治初期、殖産興業政策を推進する政府は、輸出産業である製糸業の育成をはかり、1872年には群馬県に官営の富岡製糸場を設立した。 富岡製糸場では イ から輸入した機械が使用され、イ 人技師の指導のもと、各地から募った工女に近代的な製糸技術が伝授された。
- * 輸入機械の導入には、かなりの資金が必要であったことなどから、実際に普及したのは輸入機械と在来の技術とを折衷した国産の「器械」であった。これらの「器械」は繭から糸を繰り出す段階で工女の手作業に大きく依存しているため、一般的な意味での「機械」とはいえない。しかし、この「器

械」が広く普及したことが、生糸の生産力を底上げしたのである。

- * 日本における製糸業の近代化は、ヨーロッパの先進技術をそのまま移植したのではなく、日本独自の工夫を経て達成されたことがわかった。

問1 下線部①に関連して、幕末における貿易の内容とその影響について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 41

- ① 最大の貿易相手国は、アメリカであった。
- ② 輸出額・輸入額ともに横浜港が一番多かった。
- ③ 安価な綿織物の大量輸入により、国内の綿織物業は打撃を受けた。
- ④ 金銀比価の相違により、大量の金貨が海外に流出した。

問2 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 42

- | | |
|-------------|--------|
| ① ア 五品江戸廻送令 | イ イギリス |
| ② ア 五品江戸廻送令 | イ フランス |
| ③ ア 改税約書 | イ イギリス |
| ④ ア 改税約書 | イ フランス |

問3 下線部⑤に関連して、明治初期の殖産興業政策に関して述べた次の文 a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 43

- | |
|------------------------------|
| a 工部省・内務省により近代産業の育成がはかられた。 |
| b 鉄鋼の国産化のため官営八幡製鉄所が設立された。 |
| c 渋沢栄一を中心に国立銀行条例が制定された。 |
| d 札幌農学校が設立され、教頭としてコンドルが招かれた。 |

- ① a・c
- ② a・d
- ③ b・c
- ④ b・d

日本史B

B 蘭子さんのメモは次のように続きます。

- * ② 1880年代後半頃から始まった企業勃興を経て産業革命が進展し、日本でも近代産業が確立していった。③ 生糸の生産量・輸出量も増大し、日露戦争後の1909年には、日本の生糸輸出量は世界第1位となった。
- * 生糸生産の拡大とともに、原料となる蘭の生産が農家の副業として盛んになり、昭和初期には全農家の40パーセントが養蚕を営んでいた。
- * 産業革命期の貿易統計を調べてみると、生糸の輸出額が当時最大の輸入品であった綿花の輸入額を上回る年が多く、ほとんどの年で輸出全体の30パーセント前後の割合を占め続けていた。④ 第一次世界大戦にともなう大戦景気の時期も製糸業は好調で、1934年に綿布に抜かれるまで、生糸は日本の最大の輸出品であった。
- * 最初は製糸業と重工業とのつながりなど想像もしなかったけれど、原料・器械ともに国産でまかなえる製糸業が、外貨を獲得し、紡績業や重工業の発達を支えていたことがわかった。また、蘭は戦前の日本人にとって親しみ深いものだったこともわかった。ただし、こうした生糸生産は、高い小作料に生活を圧迫されながら養蚕を営んだ小作農や、家計補助のために出稼ぎし、苛酷な労働環境に耐えた製糸工女らによって成り立っていたことも忘れてはならないと思う。

問4 下線部②に関連して、企業勃興および産業革命期の産業に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 44

- ① 紡績業では、大阪紡績会社の成功をうけて、民間紡績会社が増加した。
- ② 鉄鋼業では、日本製鋼所など民間の製鋼会社の設立が進んだ。
- ③ 綿織物業では、臥雲辰致が発明したガラ紗による綿織物生産が発達した。
- ④ 機械工業では、池貝鉄工所が高い精度をもつ旋盤の国産化に成功した。

問5 下線部①に関連して、次の表に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 45

製糸業の発達

年	生産		輸出	
	生産量(トン)	器械製糸の割合(%)	輸出量(トン)	ウ 向けの割合(%)
1890	3,255	42.5	1,266	66.0
1891	4,187	40.4	3,195	58.5
1892	4,203	46.2	3,244	61.1
1893	4,626	47.7	2,227	41.2
1894	4,863	56.6	3,290	57.0
1895	6,012	56.4	3,486	57.6
1896	5,410	56.3	2,351	47.5
1897	5,766	54.3	4,152	57.0
1898	5,549	53.2	2,902	60.2
1899	6,578	53.2	3,568	64.2
1900	6,584	56.4	2,779	57.1

(三和良一『概説日本経済史 近現代 第3版』60頁の表をもとに作成)

X 金本位制が確立した年に、器械製糸による生産の割合がはじめて5割を超えた。

Y 表中の空欄 ウ には、中国が入る。

- ① X—正 Y—正
 ③ X—誤 Y—正

- ② X—正 Y—誤
 ④ X—誤 Y—誤

日本史B

問6 下線部④に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 46

- ① 海運業や造船業は空前の好況となり、「船成金」が生まれた。
- ② ドイツからの輸入が途絶えたため、化学製品の国産化が進んだ。
- ③ 炭鉱業が発達し、工業原動力として蒸気力が主流となった。
- ④ 工業生産額が増大し、農業生産額を上回った。

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。



日本史B

第7問 次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 21)

A 1853年、アメリカのペリーが浦賀に来航して日本を開国を求め、日本は翌年、日米和親条約を締結して開国した。この条約に基づいて **ア** に総領事としてハリスが着任し、交渉の結果、1858年、a **日米修好通商条約**が結ばれ、翌年から貿易が始まった。

一方、国内では開国・貿易開始に反対する尊王攘夷運動が高まりをみせ、無勅許調印を強行し反対派の弾圧を行った大老 **イ** が尊王攘夷派により殺害され、つづいて公武合体策をとった老中も襲われた。こうした動きのなか、独自の公武合体の立場をとった薩摩藩の島津久光が、勅使を奉じて江戸に下向して幕政改革を求め、幕府はb **文久の改革**とよばれる改革を行った。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**47**

- | | |
|---------------|---------------|
| ① ア 下田 イ 阿部正弘 | ② ア 下田 イ 井伊直弼 |
| ③ ア 長崎 イ 阿部正弘 | ④ ア 長崎 イ 井伊直弼 |

問2 下線部aに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**48**

- | |
|---------------------------------|
| ① 開港場には居留地が設定され、アメリカ人の居留が認められた。 |
| ② 日本は関税率を自由に決定することができなかった。 |
| ③ アメリカに領事裁判権を認めた。 |
| ④ アメリカに最恵国待遇を認めることが初めて規定された。 |

問3 下線部⑥に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 49

- a 将軍後見職に、一橋慶喜が任命された。
- b 京都守護職に、越前藩の松平慶永が任命された。
- c 海軍の強化のため海軍伝習所が創設された。
- d 参勤交代が緩和され、三年一勤とされた。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

日本史B

B 尊王攘夷派の中心であった長州藩は、(c) 1863年5月10日、下関を通過する外国船を攻撃した。しかし、翌年、四国艦隊に敗北するなど攘夷派は挫折した。その後、長州藩は討幕に転じ、同じく討幕派に転じた薩摩藩と、1866年、土佐藩出身のウらの斡旋で、薩長同盟を締結した。

幕府が第二次長州征討に失敗すると一気に討幕の気運が高まったが、1867年10月、將軍徳川慶喜はエを行い、巻き返しをはかった。しかし、討幕派は12月、オを宣言し、天皇を中心とした新政府が樹立された。新政府は①新しい国家体制を指向し、1871年7月には④廃藩置県を強行し、藩体制を解体した。

問4 下線部(c)の長州藩が攘夷を決行してから四国艦隊に敗北するまでの間に起こった出来事に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 50

- I 池田屋事件が起こり、多くの尊攘派の志士が殺害された。
II 八月十八日の政変が起こり、長州藩が京都から追放された。
III 長州藩が京都に攻め上ったが、御所付近で薩摩藩などに敗北する禁門の変が起こった。

- ① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

問5 空欄ウエオに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 51

- ① ウ 吉田松陰 エ 大政奉還 オ 王政復古
② ウ 吉田松陰 エ 王政復古 オ 大政奉還
③ ウ 坂本竜馬 エ 大政奉還 オ 王政復古
④ ウ 坂本竜馬 エ 王政復古 オ 大政奉還

問6 下線部①に関連する次の史料について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 52

- 一，広ク會議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ
 一，上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸けいりんヲ行フベシ
 一，官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ゲ人心ヲシテ倦うまザラシメン事ヲ要ス
 一，旧来ノ陋習ろうしうヲ破リ天地ノ公道ニ基クベシ
 一，智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スベシ

- ① 史料は五箇条の誓文であり、新たな政治方針を宣言したものである。
 ② 史料は五箇条の誓文であり、従来の民衆統治方針を引き継いだものである。
 ③ 史料は五榜の掲示であり、新たな政治方針を宣言したものである。
 ④ 史料は五榜の掲示であり、従来の民衆統治方針を引き継いだものである。

問7 下線部②に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 53

- X 薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主の出願により実施された。
 Y 旧大名は東京居住が命じられ、代わりに知藩事が任命・派遣された。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

日本史B

第8問 近代の政社・政党に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 20)

A ア は、1875年、板垣退助ら各地の民権派政社の代表が大阪に集まり、全国的組織をめざして設立された。しかし、その活動はほとんど行われることなく、まもなく自然消滅した。西郷隆盛らが起こした イ 後の1878年、大阪でア の再興大会が開催され、1879年の第3回大会では、翌年を期して全国的な国会開設の一大運動を展開することが決議された。そうして⑯1880年、国会期成同盟が結成され、「国会ヲ開設スル允可(注:許可)ヲ上願スル書」が太政官に提出されるにいたった。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 54

- ① ア 明六社 イ 西南戦争
- ② ア 明六社 イ 佐賀の乱
- ③ ア 愛国社 イ 西南戦争
- ④ ア 愛国社 イ 佐賀の乱

問2 下線部⑥に関連して、1875年までの板垣退助の動向に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 55

- ① 征韓論の政変に敗れて下野した。
- ② 民撰議院設立建白書を政府に提出した。
- ③ 片岡健吉らの同志を集めて立志社を設立した。
- ④ 政府首脳の内務卿岩倉具視と大阪で会談した。

問3 下線部⑥と同年に実施された政府の対応に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 56

- ① 警視庁を創設し、反政府運動の弾圧をはかった。
- ② 新聞紙条例を定め、言論統制を強化した。
- ③ 集会条例を定め、政社の活動などを制限した。
- ④ 保安条例を定め、民権派の活動家を東京から追放した。

日本史B

B 1881年、④明治十四年の政変の直後、日本最初の本格的な政党である自由党が結成された。やがて各地に党の地方部を設立し、士族や豪農層を支持勢力として党勢を拡大していった。その後、政府の弾圧や①松方デフレなどを背景に、党内に急進主義的傾向が強まるなか、板垣ら党の指導部は、党内統制が不可能になったとの判断から1884年に解党した。

1890年の第1回衆議院議員総選挙後、民党各派間に大合同の機運が再燃し、立憲自由党が結成された。初期の帝国議会では、立憲自由党(のち自由党と改称)は民党の中心勢力として藩閥政府に抵抗した。そして、⑤その後も自由党や、その系譜をひく政党は議会で活躍した。

問4 下線部④に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。57

- ① 大隈重信が参議を罷免された。
- ② 開拓使官有物の払い下げが中止された。
- ③ 国会開設の勅諭が出された。
- ④ 天皇の諮問機関として枢密院が創設された。

問5 下線部④に関連して、松方デフレの結果や影響に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。58

- X 農産物価格が下落し、多くの自作農が土地を手放して小作農に転落した。
Y 大津事件など各地で民衆による激化事件が起こった。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問6 下線部⑥に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 59

- I 第2次伊藤博文内閣を支持して板垣退助を内相として入閣させ、軍備拡張予算を承認した。
- II 山縣有朋首相に協力し、衆議院議員選挙法の改正を要求する一方、地租増徴案を支持した。
- III 大隈重信を首相に、板垣退助を内相にすえた最初の政党内閣が誕生した。

- ① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

日本史B

C 1900年9月15日，初代総裁伊藤博文のもとで立憲政友会の発会式が挙行された。議会政治における政党の必要性を主張するようになった伊藤のもと，伊藤系官僚と旧自由党系の憲政党とが中心となって，立憲政友会は創立されたのである。一方，自由党の系譜をひく憲政党が藩閥勢力と妥協したことに対して，幸徳秋水は①新聞『万朝報』に「自由党を祭る文」と題する論説を発表し，「是を以て汝自由党が自由平等の為に戦ひ，文明進歩の為め鬪ふや，義を見て進み正を踏で懼れず，千挫屈せず百折撓まず，^{まつ}りんこたる意氣精神，真に秋霜烈日の慨ありき，而して今安^{いざ}くに在る哉。…」と痛烈に批判した。その後，伊藤にかわって西園寺公望が立憲政友会の総裁に就任し，桂太郎と交互に内閣を組織する②桂園時代を現出した。

問7 下線部①に関連して，明治時代の新聞・雑誌に関して述べた次の文X・Yと，それに該当する新聞・雑誌a～dとの組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。60

X 陸羯南が中心となって発行された日刊新聞で，藩閥専制政府を攻撃し，国民精神の発揚につとめた。

Y 北村透谷らが創刊した文芸雑誌で，ロマン主義文学の母体となって小説や評論などを掲載した。

a 『日本』 b 『平民新聞』 c 『文学界』 d 『青鞆』

- ① X—a Y—c
③ X—b Y—c

- ② X—a Y—d
④ X—b Y—d

問8 下線部⑧に関連して、桂園時代の出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 61

- ① 日露戦争が勃発した。
- ② 虎の門事件が発生した。
- ③ 鉄道国有法が制定された。
- ④ 日本社会党が結成された。

日本史B

第9問 第一次世界大戦前後の外交・政治に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 20)

A 1914年、サラエボ事件を契機にオーストリアとセルビアとの間に戦争が起り、これが、ドイツ・オーストリアなど同盟国とロシア・フランス・イギリスなど連合国との第一次世界大戦に発展した。第2次大隈重信内閣は、アを理由にドイツに宣戦して参戦し、その後、②中国に二十一カ条の要求を行うとともに、太平洋方面へ勢力を伸ばした。しかし、こうした日本の対外膨張策に対する米欧の批判の高まりや、アメリカの大戦参戦など国際情勢の変化を受けて、日本はアメリカとイを結ぶなどして利害調整をはかった。大戦は連合国が勝利をおさめ、戦後に開かれた⑤パリ講和会議に日本は5大国の一員として参加した。

問1 空欄アイに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 62

- ① ア 日英同盟 イ 桂・タフト協定
- ② ア 日英同盟 イ 石井・ランシング協定
- ③ ア 日露協約 イ 桂・タフト協定
- ④ ア 日露協約 イ 石井・ランシング協定

問2 下線部②に関連して、二十一カ条の要求に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

63

- X 日本は、袁世凱政権に対して要求をつきつけた。
Y 日本は、山東半島にある旅順・大連の割譲を求めた。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問3 下線部①に関連して、パリ講和会議の結果や影響について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 64

- ① パリ講和会議には西園寺公望らが全権として参加し、ヴェルサイユ条約に調印した。
- ② 日本は、赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権を獲得した。
- ③ 民族自決の国際世論が高まり、朝鮮では三・一独立運動が起こった。
- ④ 国際連盟が設立されて、日本は米・英などとともに常任理事国となった。

日本史B

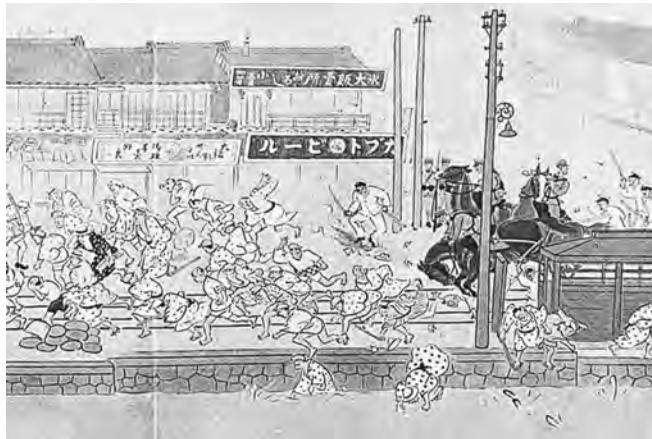
B 1914年、ジーメンス事件により民衆の政府批判が高まり、ウ内閣が総辞職した後、元老は民衆の間で人気のあった大隈重信を首相にすえた。大隈内閣の退陣後、元老は陸軍・長州閥の寺内正毅を首相に起用したが、同内閣は④米騒動の責任を負って総辞職した。そして、第一次世界大戦中から世界的に高まった民主主義の風潮が日本でも広まるなか、元老は民意を無視できないことを認識し、立憲政友会の原敬を後継首相に起用し、ここに初の本格的な政党内閣が成立了。原内閣は四大政綱をかけ、国防の充実、⑤高等教育の充実、産業の振興、交通機関の整備をすすめた。しかし、普通選挙要求に対しては時期尚早として反対し、選挙権の納税資格をエ円以上に引き下げるにとどまった。

問4 空欄ウ エに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。65

- | | |
|-----------|------|
| ① ウ 加藤友三郎 | エ 3 |
| ② ウ 加藤友三郎 | エ 10 |
| ③ ウ 山本権兵衛 | エ 3 |
| ④ ウ 山本権兵衛 | エ 10 |

問5 下線部④に関して、次の図版は米騒動を描いたものである。この図版も参考にしながら、米騒動に関連して述べた文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

66



- ① 米騒動の原因の一つに、シベリア出兵をあてこんだ米の買占めによる米価の急騰があった。
- ② 米騒動の背景には、日本労働総同盟の結成など社会運動の高揚があった。
- ③ 米騒動は富山県から始まり、東京・大阪をはじめほぼ全国にひろがった。
- ④ 図版には、米騒動の鎮圧に出動した警察や騎馬憲兵など軍隊も描かれている。

日本史B

問6 下線部①に関連して、日本における民主主義的風潮を支えた理論について述べた次の文X・Yと、その理論を唱えた人物a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 67

X 主権の所在は問わず、政治は民衆本位で行われるべきであると説いた。

Y 統治権の主体を国家におき、天皇をその最高機関とみなした。

a 吉野作造 b 河上肇 c 美濃部達吉 d 北一輝

① X—a Y—c

② X—a Y—d

③ X—b Y—c

④ X—b Y—d

問7 下線部⑥に関連して、明治・大正期における高等教育機関の整備に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 68

I いわゆる学校令の一つとして、帝国大学令を公布した。

II 大学令を定めて、単科大学や公立・私立大学の設置を認めた。

III 東京大学を設立して、多くのお雇い外国人教師を招いた。

① I—II—III

② I—III—I

③ II—I—III

④ II—III—I

⑤ III—I—I

⑥ III—I—I

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

日本史B

第10問 近代日本の政治家として活躍した犬養毅に関する次の文章A・Bを読み、

下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 21)

A 1855年に岡山県で生まれた犬養毅は、1890年の第1回総選挙に岡山県から出馬・当選し、衆議院議員としてのスタートを切った。犬養は、その後、第18回総選挙まで連続当選したが、帝国議会でとくに活躍したのは大正時代であった。1912年12月、東京で開催された憲政擁護会で「閥族政治を根絶し、以て憲政を擁護せんことを期す」という決議案が可決されたのを受けて、尾崎行雄が立憲政友会を、犬養が **ア** を代表して演説し、第一次護憲運動が始まった。^(a) 当時は、前内閣の総辞職や桂太郎による3度目の組閣に国民不信が高まっており、桂内閣は、対抗策を試みるが、結局、組閣後53日で総辞職を余儀なくされた。これは国民的運動によって藩閥内閣が打倒された政変であり、人気を博した尾崎・犬養は“憲政の神様”と讃えられた。^(b) 第一次世界大戦後、犬養は、政治・外交・財政などあらゆる分野で改革が必要だと主張し、普通選挙の実現を掲げた。その後、貴族院を基盤とする **イ** 内閣が成立すると、犬養らは護憲三派を結成し第二次護憲運動を展開した。やがて、1924年の総選挙で護憲三派が圧勝して^(c) 護憲三派内閣が誕生すると、犬養は逓信大臣として入閣し、同内閣のもとで宿願の普通選挙法が成立した。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **69**

- | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|
| ① | ア | 立憲国民党 | イ | 清浦奎吾 |
| ② | ア | 立憲国民党 | イ | 平沼騏一郎 |
| ③ | ア | 立憲民政党 | イ | 清浦奎吾 |
| ④ | ア | 立憲民政党 | イ | 平沼騏一郎 |

問2 下線部①に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 70

- ① 総辞職した「前内閣」は、第2次西園寺公望内閣であった。
- ② 「前内閣」は、2個師団増設問題で陸軍と対立し総辞職した。
- ③ 桂太郎は、大正天皇の摂政をしていたが、詔勅を利用して組閣した。
- ④ 桂太郎は、新党を結成し、事態に対処しようとした。

問3 下線部⑥に関連して、次の史料は犬養毅が後援会で行った演説の一部である。この史料から読み取れる内容に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 71

歐州大戦前の有様は、諸国共軍備の競争に全力を挙げ、財政上の苦痛は何んらの國も極端に至って居った。然るに大戦後は諸国共戦禍に懲りて、何等かの方法に依つて再び繰り返さぬようにしたいと云ふ考えが期せずして相一致して、茲にワシントン会議が開かれたのである。其結果世界の強国が互いに軍備、就中海軍勢力を節減することになった。猶此勢を以て陸軍の節減にも及ぶのは当然である。会期が短い為めに此問題には触れぬかも知れぬ。併しながら陸軍をも各国協定して減少すると云ふ風潮を造り出すことは極めて必要である。

(『犬養木堂大演説集』)

X 犬養は、ワシントン会議は第一次世界大戦の戦禍を反省して開催された、としている。

Y 犬養は、各国協定しての陸軍軍縮は必要ではないと主張している。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

日本史B

問4 下線部④に関連して、護憲三派内閣と同内閣の政策に関して述べた次の文 **a** ~ **d**について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。

72

- a** 護憲三派内閣では、憲政会党首の加藤高明が首相となった。
- b** 護憲三派内閣の与党の一つは、政友本党であった。
- c** 普通選挙法を成立させた直後に第1回の普通選挙を実施した。
- d** 国体の変革を目指す結社の組織者などを取り締まる治安維持法を定めた。

① **a** · **c**

② **a** · **d**

③ **b** · **c**

④ **b** · **d**

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

日本史B

B 1925年、犬養は、従来政敵とみなしてきた立憲政友会と一致して国難にあたるとし、革新俱楽部をひきいて政友会に合流した。その後、政友会は①田中義一總裁のもとで内閣を組織するが、天皇の信任を失って総辞職し、まもなく田中が病死したため党首不在となった。政友会の長老らは後任として犬養を推薦し、ここに犬養は、初めて大政党の党首として政局にのぞむこととなった。時代は激動期に入っており、②昭和恐慌は深刻化し、政党内閣への不信が高まり、軍部・右翼が台頭していた。1931年12月、第2次若槻礼次郎内閣が③満州事変の処理に行き詰まるなか、閣内不一致で瓦解すると、犬養の政友会内閣が発足した。犬養は、翌1932年、国民に信を問うとして衆議院を解散して総選挙を実施し、政友会は絶対多数の約300議席を獲得した。しかし、同じ頃、国内では軍部の行動を国民が支持し、新聞・雑誌の多くが軍部・右翼に甘い姿勢を示すなかでテロが相次いでいた。1932年5月15日、海軍青年将校らが、政治を糺すとして首相官邸を襲撃し犬養を射殺した。犬養は最後に「話せばわかる」という趣旨の言葉を残したというが、その言葉は言論が通じなくなった時代には虚しく響くのみで、④その後もテロ・思想弾圧事件などがあいつぎ、紆余曲折を経ながら日本は戦争への道を突き進んでいった。

問5 下線部①に関連して、田中義一内閣の外交に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 73

- ① 国民革命軍による北伐に干渉するため山東出兵を実施した。
- ② 東方會議を開き、対中国積極外交の方針を確認した。
- ③ パリで不戦条約に調印した。
- ④ ロンドンで海軍軍縮条約に調印した。

問6 下線部⑥に関連して、昭和恐慌のころの国内経済・社会の状況について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 74

- ① 震災手形の処理が問題となった。
- ② 金解禁政策により円安となった。
- ③ 砂糖・マッチなどの切符制や米の配給制がはじまった。
- ④ 農村では娘の身売り・欠食児童が問題となった。

問7 下線部⑦に関連して、満州事変の経緯に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

75

- I 日本の関東軍は、溥儀を執政とする「満州国」を建国した。
- II 奉天郊外の柳条湖で、満鉄線路の一部が爆破された。
- III 國際連盟臨時総会で、リットン報告書にもとづく対日勧告案が採択された。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ① I—I—III | ② I—III—I | ③ II—I—I |
| ④ II—I—I | ⑤ III—I—I | ⑥ III—I—I |

問8 下線部⑨に関連して、満州事変後の国内外の出来事に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 76

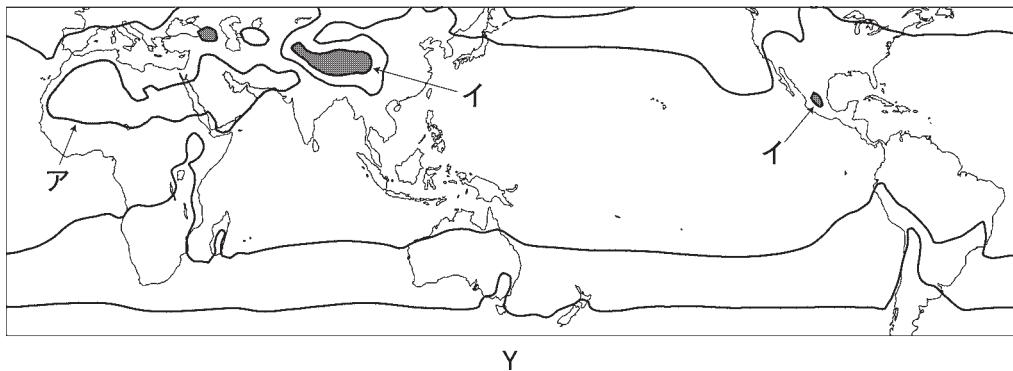
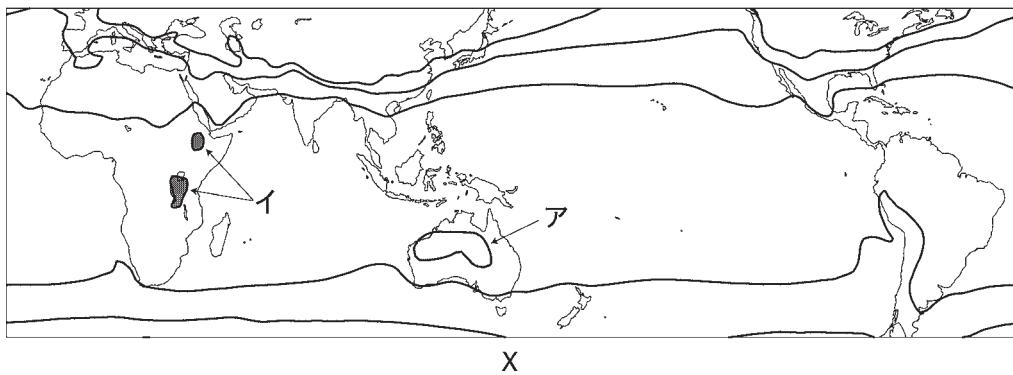
- ① 陸軍皇道派の将校らが、1936年2月末にクーデタを起こし失敗した。
- ② 第1次近衛文麿内閣のときに、日中戦争がはじまった。
- ③ 国家総動員法にもとづき、すべての政党が解散した。
- ④ 東條英機内閣のときに、日本は米英に宣戦布告した。

地 球 B

(解答番号 ~)

第1問 世界の気候環境に関する次の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1中のXとYは、1月と7月のいずれかの月平均気温を示したものである。図1中のXの月とア・イの地域について述べた文として最も適当なものを、次ページの①~④のうちから一つ選べ。



等温線は、 0°C 以上ののみを 10°C 間隔で示した。
NOAA の資料により作成。

図 1

- ① Xは1月で、アは周囲より高温、イは周囲より低温である。
- ② Xは1月で、アは周囲より低温、イは周囲より高温である。
- ③ Xは7月で、アは周囲より高温、イは周囲より低温である。
- ④ Xは7月で、アは周囲より低温、イは周囲より高温である。

問2 図1中のアフリカ大陸と南アメリカ大陸付近における南半球の低緯度の海域では、ともに大陸の西側と東側で気温が異なっている。このことについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 大陸の西側は暖流が北上するため、東側に比べて高温である。
- ② 大陸の西側は暖流が南下するため、東側に比べて高温である。
- ③ 大陸の西側は寒流が北上するため、東側に比べて低温である。
- ④ 大陸の西側は寒流が南下するため、東側に比べて低温である。

地理B

問3 次の図2は、年降水量250mm未満の少雨地域を示したものである。図2中の少雨地域について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

3



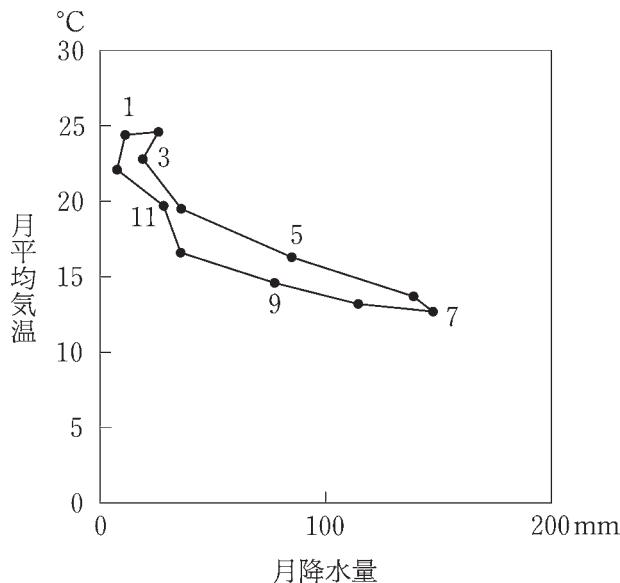
Diercke Weltatlas などにより作成。

図 2

- ① 北アフリカからアラビア半島にかけての地域は、年間を通じて亜寒帯低圧帯の影響を受けるため、降水量が少ない。
- ② ヨーラシア大陸の内陸部の地域は、海洋からの水蒸気の供給量が少ないと、降水量が少ない。
- ③ 北極海沿岸の地域は、寒流の影響で大気の下層が冷却され、上昇気流が生じにくいため、降水量が少ない。
- ④ 南アメリカ大陸の西岸の地域は、アンデス山脈から乾いた風が吹き下ろすため、降水量が少ない。

問4 次の図3は、図2中のカ～ケのいずれかの地点における月平均気温と月降水量をハイサーグラフで示したものである。図3に該当する地点として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4



『理科年表』により作成。

図 3

① カ

② キ

③ ク

④ ケ

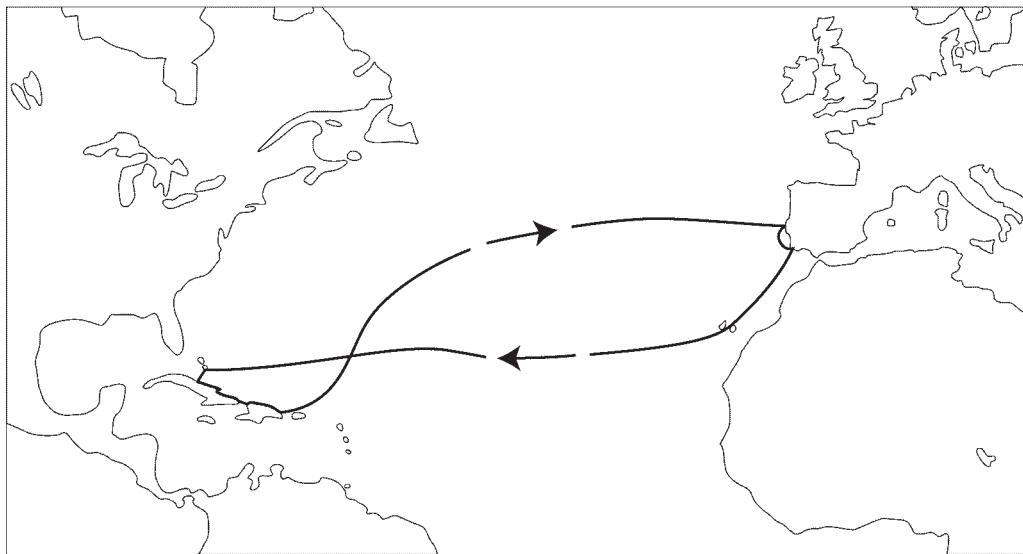
問5 热帯雨林気候地域における気温と降水について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

5

热帯雨林気候地域における気温の年較差は、中・高緯度の温帯気候地域に比べると小さく、①気温の日較差より小さい。降水量は、②赤道低圧帯の影響を受けるため年間を通じて多く、③スコールとよばれる激しい雨が④一日中降り続く。

地理B

問6 次の図4は、コロンブスが大西洋を横断した第1回航海(1492~1493年)の航路を示したものである。西へ向かう往路と東へ向かう復路でそれぞれ利用した風との正しい組合せを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 6



小倉義光『一般気象学』により作成。

図 4

	往 路	復 路
①	南東貿易風	偏西風
②	南東貿易風	北東貿易風
③	偏西風	南東貿易風
④	偏西風	北東貿易風
⑤	北東貿易風	南東貿易風
⑥	北東貿易風	偏西風

地理B

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。



地理B

第2問 地形と人間生活に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1中のA～Dの高原について述べた文として適当でないものを、下の

- ①～④のうちから一つ選べ。 7

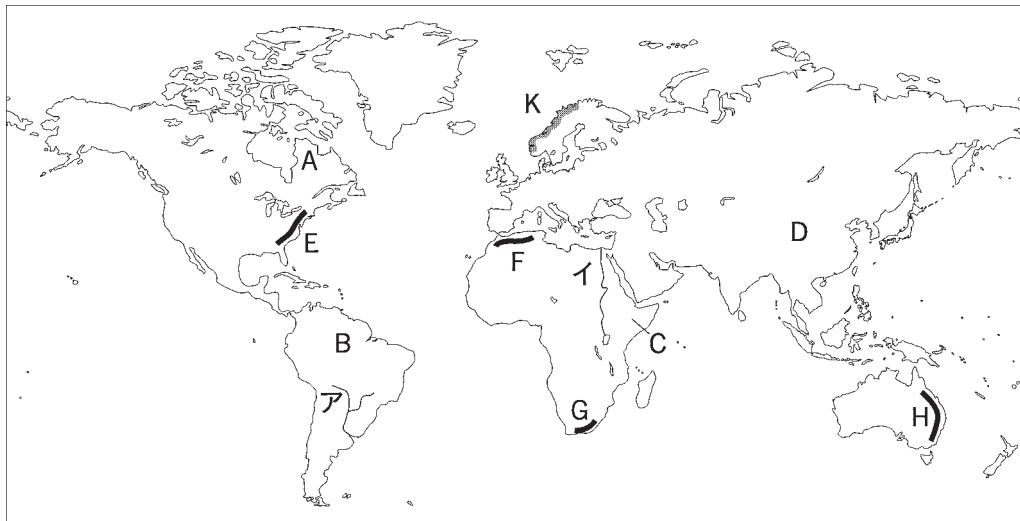


図 1

- ① Aの高原は、安定陸塊に属し、かつて大陸氷河に覆われていた。
- ② Bの高原は、新期造山帯に属し、火山活動が活発である。
- ③ Cの高原は、安定陸塊に属し、大規模な地溝が走っている。
- ④ Dの高原は、新期造山帯に属し、標高4000m以上の地域が大部分を占める。

問2 図1のE～Hの山脈のうち、古期造山帯に属する山脈として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① E ② F ③ G ④ H

問3 図1中のKの地域にみられる海岸地形について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 9

氷期に①氷河の侵食によって形成された②V字谷に海水が侵入することで、
 ③細長く水深の大きい入り江が発達している。同様の海岸地形は、この地域の
 ほかに、チリ南部やカナダ太平洋岸、④ニュージーランド南島などにもみられ
 る。

問4 図1中のア・イの河川の地形について述べた次の文aとbの正誤の組合せと
 して適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10

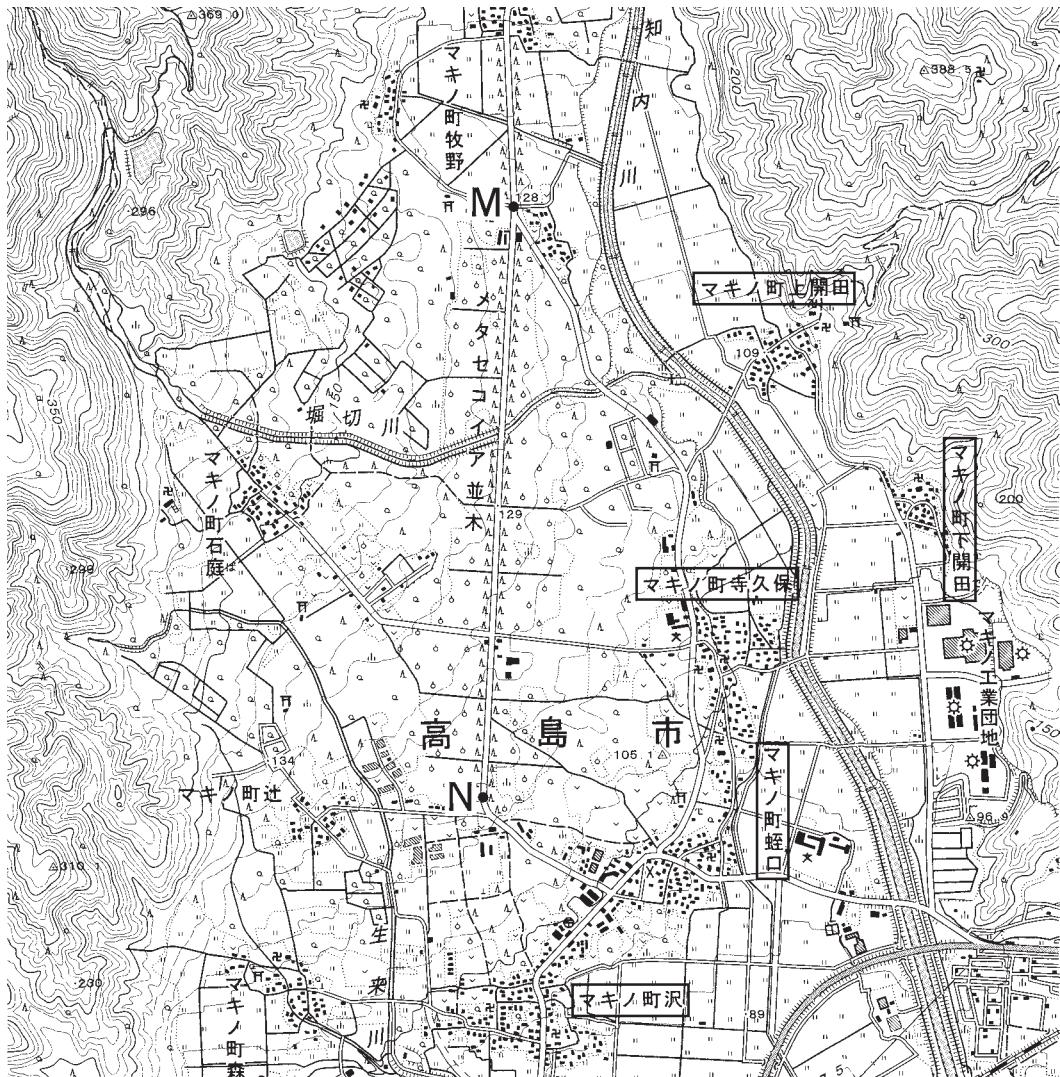
- a 河川アの河口部には、川ぞいの低地に海水が侵入してできたエスチュアリ
 ーがみられる。
- b 河川イの河口部には、上流から運搬された土砂が堆積した三角州がみられ
 る。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

地理 B

問5 次の図2(2万5千分の1地形図、原寸、一部改変)から読み取れることがらを述べた文として適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

11



2

- ① メタセコイア並木は、扇状地の扇央に位置し、周辺は水が得にくいため主に茶畠として利用されている。
- ② マキノ町寺久保、蛭口、沢の集落は、湧水の得られる扇状地の扇端に立地している。
- ③ 堀切川は、メタセコイア並木より上流では水無川、下流では天井川となっている。
- ④ マキノ町上開田、下開田の集落は、知内川の自然堤防上に立地している。

問6 図2中のメタセコイア並木の直線部分にあたるM-N間について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① M-N間の距離は約2kmで、MはNよりも高い。
- ② M-N間の距離は約2kmで、MはNよりも低い。
- ③ M-N間の距離は約4kmで、MはNよりも高い。
- ④ M-N間の距離は約4kmで、MはNよりも低い。

地理B

第3問 ヨーロッパの自然環境と農牧業に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。

(配点 16)

問1 ヨーロッパの地形や土壤について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 13

ヨーロッパ北部は、安定陸塊や古期造山帯に属し、比較的低平な地形となっている。フランス北部から北ドイツ平原にかけては構造平野が広がり、パリ盆地には①ケスタがみられる。土壤は褐色森林土が広く分布するが、スカンディナヴィア半島の亜寒帯地域では②ラトソルがみられる。

一方、南部は新期造山帯に属し、高峻な山脈がみられ、イタリア半島南部やシチリア島などには③火山もみられる。また、地中海沿岸には、石灰岩を母岩とする④テラロッサが分布している。

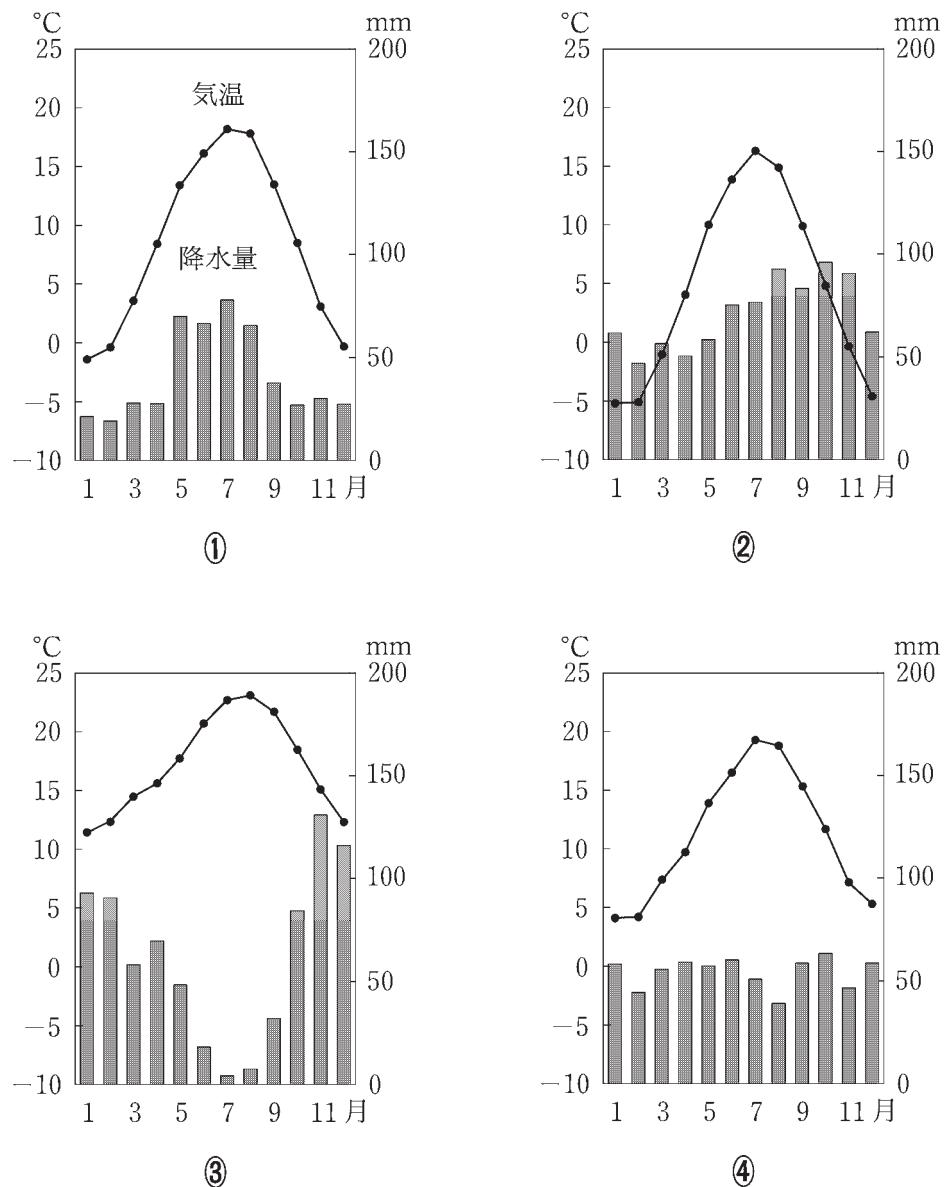
問2 次ページの図2中の①～④は、次の図1中のパリ、オスロ、プラハ、里斯ボンのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。パリに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

14



図 1

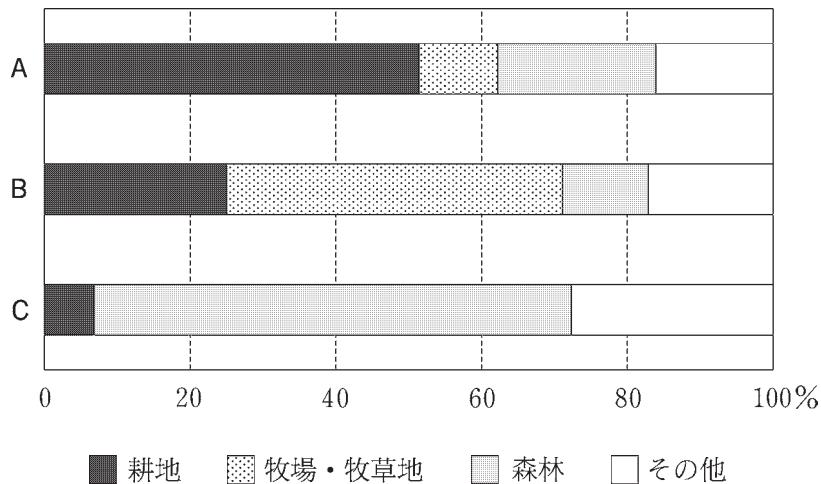
地理B



『理科年表』により作成。

図 2

問3 次の図3中のA～Cは、図1中のイギリス、ハンガリー、フィンランドのいずれかの国における土地利用割合を示したものである。A～Cと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15



統計年次は2009年。

『地理統計』により作成。

図 3

	A	B	C
①	イギリス	ハンガリー	フィンランド
②	イギリス	フィンランド	ハンガリー
③	ハンガリー	イギリス	フィンランド
④	ハンガリー	フィンランド	イギリス
⑤	フィンランド	イギリス	ハンガリー
⑥	フィンランド	ハンガリー	イギリス

地理B

問4 次の図4中のP～Sの地域における自然環境と農牧業について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

16

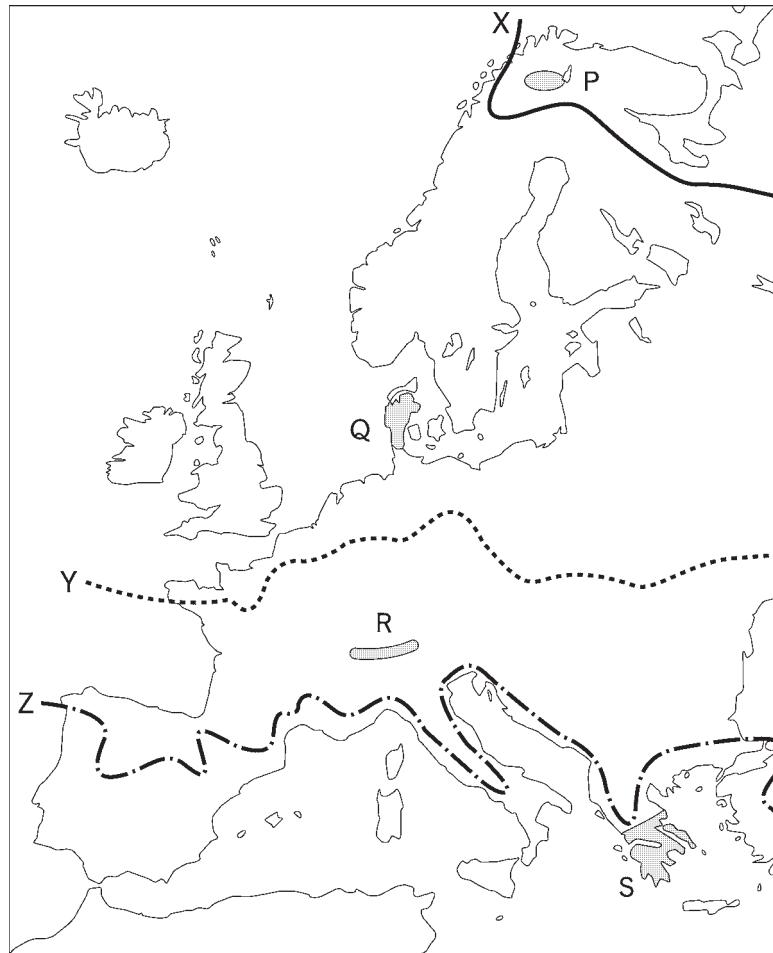


図 4

- ① Pは、夏に地衣類・蘚苔類が生えるツンドラで、トナカイの遊牧が行われている。
- ② Qは、氷食を受けたやせ地で、肉牛の大規模な放牧が行われている。
- ③ Rでは、夏に山地の斜面で乳牛を放牧する移牧が行われている。
- ④ Sは、夏に乾燥するため、かんがい灌漑による樹木作物の栽培がみられる。

問5 図4中の線X～Zは、オリーブ、ジャガイモ、ブドウのいずれかの栽培北限を示したものである。X～Zと作物との正しい組合せを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

17

	X	Y	Z
①	オリーブ	ジャガイモ	ブドウ
②	オリーブ	ブドウ	ジャガイモ
③	ジャガイモ	オリーブ	ブドウ
④	ジャガイモ	ブドウ	オリーブ
⑤	ブドウ	オリーブ	ジャガイモ
⑥	ブドウ	ジャガイモ	オリーブ

問6 次の表1中の①～④は、イタリア、オランダ、ドイツ、フランスのいずれかの国における農産物の自給率を示したものである。フランスに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

18

表 1
(単位：%)

	穀 物	野 菜	肉 類	乳製品	果実類
①	164	73	100	115	63
②	102	45	102	109	32
③	74	132	75	69	110
④	16	227	207	155	28

統計年次は2007年。

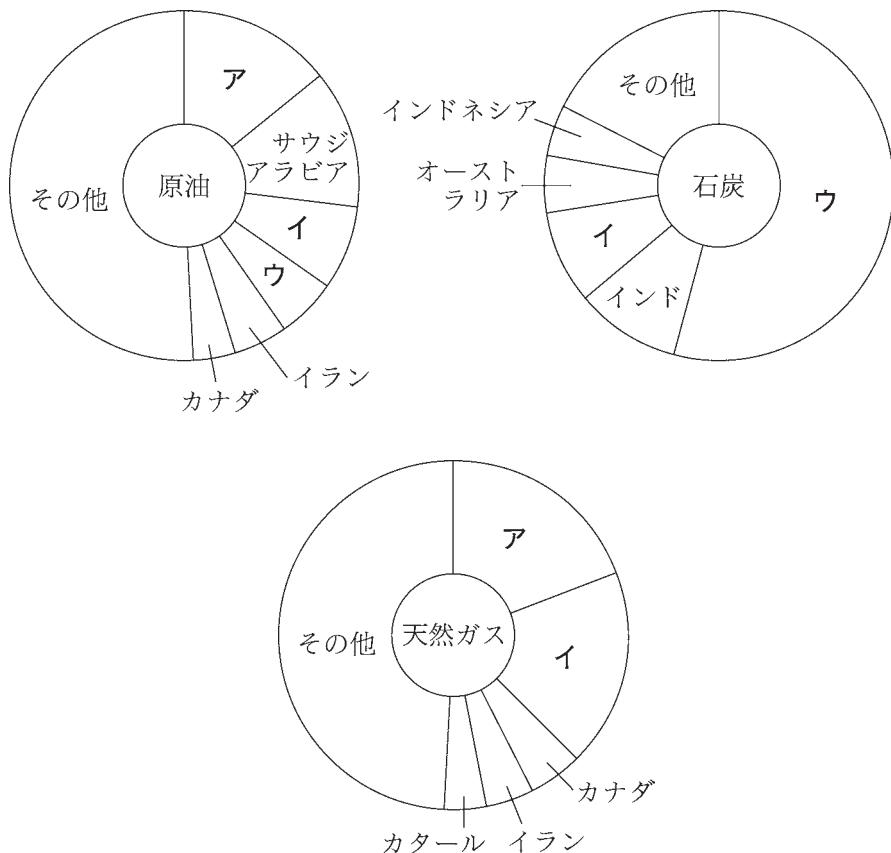
『地理統計』により作成。

地理B

第4問 資源と工業に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1は、原油、石炭、天然ガスの上位産出国について世界全体の生産に占める割合を示したものであり、ア～ウは、アメリカ合衆国、中国、ロシアのいずれかである。図1中のア～ウと国名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

19



統計年次は石炭が2009年、天然ガスが2010年(推定)、原油が2011年。

中国の石炭には褐炭、亜炭を含む。

『世界国勢団会』により作成。

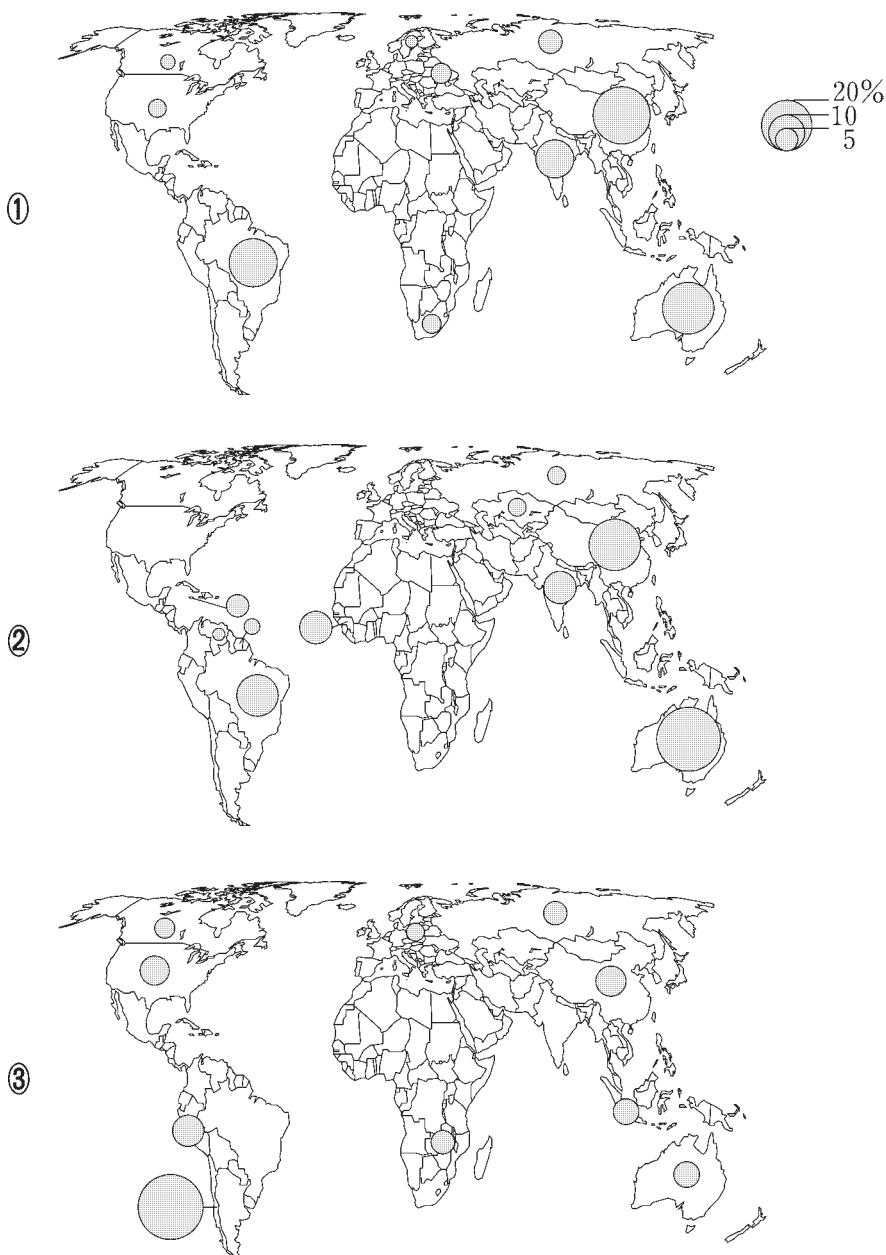
図 1

	ア	イ	ウ
①	アメリカ合衆国	中 国	ロシア
②	アメリカ合衆国	ロシア	中 国
③	中 国	アメリカ合衆国	ロシア
④	中 国	ロシア	アメリカ合衆国
⑤	ロシア	アメリカ合衆国	中 国
⑥	ロシア	中 国	アメリカ合衆国

地理B

問2 次の図2中の①～④は、工業原料として用いられる鉄鉱石、銅鉱、ボーキサイト、木材(用材)のいずれかの生産量について、上位10か国とそれらが世界に占める割合を示したものである。ボーキサイトに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

20





統計年次は2010年。
『世界国勢図会』により作成。

図 2

問3 日本における紙・パルプ工業、セメント工業、鉄鋼業、ビール工業の立地の傾向について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 紙・パルプ工業は、原料となる木材の産地や処理用水が得やすい地域に立地する。
- ② セメント工業は、労働集約的な工程が多く、豊富な低賃金労働力が得られる地域に立地する。
- ③ 鉄鋼業は、石炭や鉄鉱石の輸入に便利で広大な用地が得られる臨海地域に立地する。
- ④ ビール工業は、消費地への輸送に便利な大都市近郊に立地する。

地理B

問4 下のカ～クの文は、次の図3中のP～Rのいずれかの都市における工業について述べたものである。P～Rとカ～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22



図 3

力 大学や研究機関が立地し、情報が得やすく、技術者も確保しやすいため、先端技術産業が集積している。

キ 原油の産地付近に、石油製品を製造する工場が互いにパイプラインで結ばれ、石油化学工業が立地している。

ク 自動車の最終組立を行う工場の周辺に、部品を供給する多数の自動車関連工場が集積している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	カ	カ	キ	キ	ク	ク
Q	キ	ク	カ	ク	カ	キ
R	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問5 国境を越えて一つの製品を生産する国際分業が進んでいる。こうした国際分業について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23

- a ヨーロッパでは、第二次世界大戦後、EUとロシアが共同で航空機の開発を行い、EU各国が分担して製造した部品をロシアで組み立てる航空機生産が始まった。
- b オーストラリアでは、広い国土を背景に、円高以降、日本の電気機械製造業が進出し、日本から輸出された部品を組み立ててアジア向けに輸出する電気機械の生産が行われている。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

地理B

問6 次の表1中のX～Zは、自動車、商船、粗鋼のいずれかについて、生産上位5か国と世界生産に占める割合の推移を示したものである。X～Zと工業製品名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

表 1
(単位：%)

	2000年		2011年	
X	アメリカ合衆国	21.9	中 国	23.0
	日 本	17.4	アメリカ合衆国	10.8
	ドイツ	9.5	日 本	10.5
	フランス	5.7	ドイツ	7.9
	韓 国	5.3	韓 国	5.8
Y	中 国	15.1	中 国	45.1
	日 本	12.5	日 本	7.1
	アメリカ合衆国	12.0	アメリカ合衆国	5.7
	ロシア	7.0	インド	4.7
	ドイツ	5.5	ロシア	4.5
Z	韓 国	38.5	中 国	38.9
	日 本	37.9	韓 国	35.2
	中 国	4.7	日 本	19.0
	ドイツ	3.1	フィリピン	1.6
	ポーランド	2.0	(台 湾)	0.8

中国には台湾、マカオを含まない。

『世界国勢団会』により作成。

	X	Y	Z
①	自動車	商 船	粗 鋼
②	自動車	粗 鋼	商 船
③	商 船	自動車	粗 鋼
④	商 船	粗 鋼	自動車
⑤	粗 鋼	自動車	商 船
⑥	粗 鋼	商 船	自動車

地理B

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

地理B

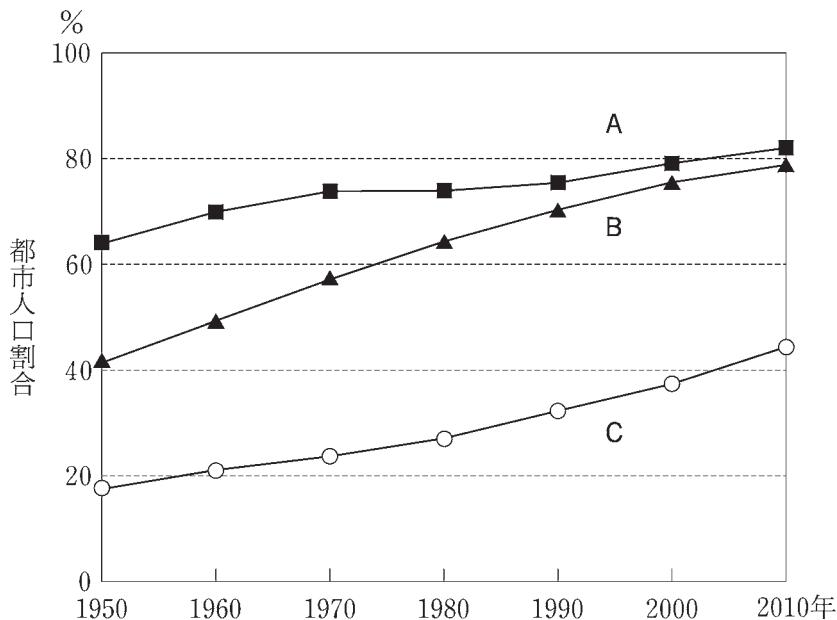
第5問 都市と消費・余暇活動に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 都市の立地と発達について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① シカゴは、五大湖に面し、周辺の農業地域を背景に、農作物の集散地として発達した。
- ② ロッテルダムは、ライン川の河口に位置し、海上交通と河川交通の中継地として発達した。
- ③ モスクワは、ウラル山脈の山麓に位置し、鉄山を背景に、鉄鉱石の生産地として発達した。
- ④ イスタンブールは、ボスポラス海峡に面し、陸上交通や海上交通の要地として発達した。

問2 次の図1中のA～Cは、アジア、北アメリカ、中南アメリカのいずれかの地域における都市人口割合の推移を示したものである。A～Cと地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

26



World Urbanization Prospects の資料により作成。

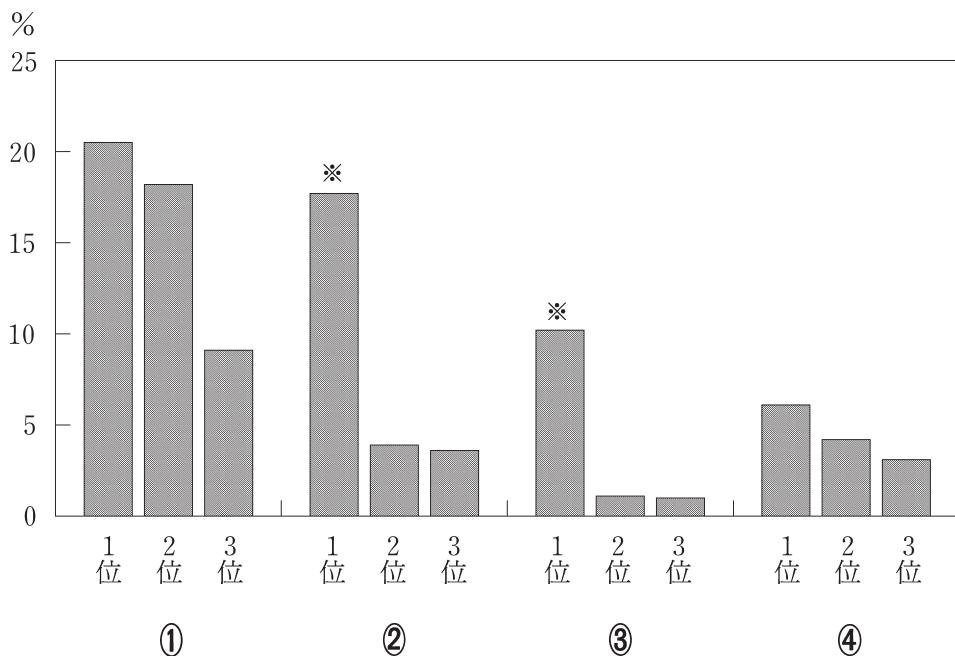
図 1

	A	B	C
①	アジア	北アメリカ	中南アメリカ
②	アジア	中南アメリカ	北アメリカ
③	北アメリカ	アジア	中南アメリカ
④	北アメリカ	中南アメリカ	アジア
⑤	中南アメリカ	アジア	北アメリカ
⑥	中南アメリカ	北アメリカ	アジア

地理B

問3 次の図2中の①～④は、アメリカ合衆国、オーストラリア、タイ、メキシコのいずれかの国について、人口上位3都市(郊外含む)の国内人口に占める割合を示したものである。アメリカ合衆国に該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

27



※印は首都。

統計年次は、アメリカ合衆国、タイ、メキシコが2010年、オーストラリアが2009年。
『世界国勢図会』、国連 Demographic Yearbook により作成。

図 2

問4 都市化の進展にともない、大都市圏では都市機能が地域的に分かれていることが多い。日本の大都市圏内の地域的特色について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 都心では、官公庁や大企業の本社などの中枢管理機能が集積し、就業人口が多いいため、昼間人口は夜間人口に比べて多い。
- ② 都心に隣接した古くからの市街地では、交通の便がよいため、大規模な工場が集積する重化学工業地域が形成されている。
- ③ 古くからの市街地と郊外を結ぶ鉄道ターミナル駅周辺には、商業・娯楽施設のほか、都心機能の一部を分担する副都心が発達している。
- ④ 郊外では、古くからの市街地と結ばれた鉄道沿線を中心に、都心に通勤・通学する人々が居住する住宅地区がみられる。

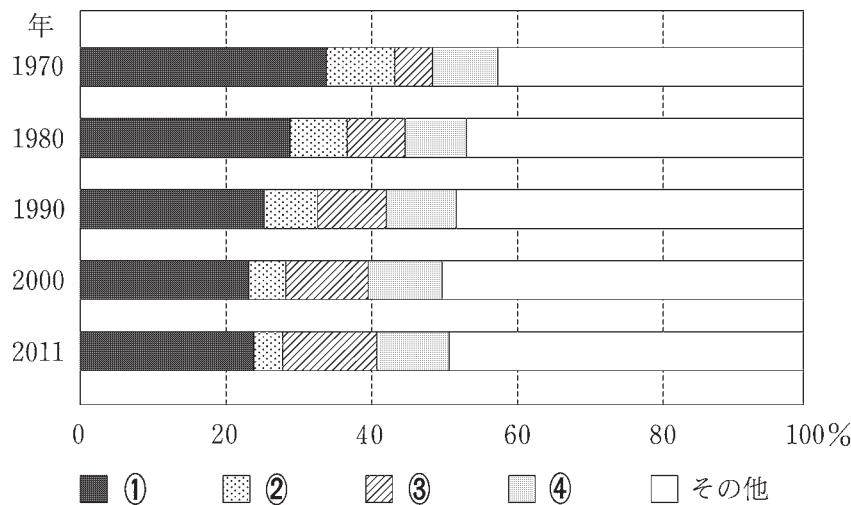
地理B

問5 次の図3の①～④は、日本の家計消費支出額*における教養娯楽**, 交通・通信、食料、被服及び履物のいずれかの支出の割合の推移を示したものである。被服及び履物に該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。

29

* 1世帯当たり年平均1か月間の支出(二人以上の世帯)。

**教養娯楽には、テレビやピアノ、学習机などの教養娯楽用耐久財、文房具や運動用具類などの教養娯楽用品、書籍その他の印刷物、パック旅行費、語学教室の月謝、映画入場料などが含まれる。



『家計調査』により作成。

図 3

問6 次の表1中のD～Fは、韓国、タイ、フランスのいずれかの国における国際観光収入、国際観光支出、日本への入国者数(観光目的)を示したものである。D～Fと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

30

表 1

	国際観光収入 (百万ドル)	国際観光支出 (百万ドル)	日本への入国者数 (千人)
D	46,560	39,400	83
E	19,760	4,900	153
F	9,765	17,700	1,806

統計年次は、国際観光収入、国際観光支出が2011年、日本への入国者数が2010年。
『観光白書』、『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

	D	E	F
①	韓国	タイ	フランス
②	韓国	フランス	タイ
③	タイ	韓国	フランス
④	タイ	フランス	韓国
⑤	フランス	韓国	タイ
⑥	フランス	タイ	韓国

地理B

第6問 モンスーンアジアを中心とする地域の自然と人々の生活に関する次の問い合わせ (問1～6)に答えよ。(配点 16)

問1 次ページの図2中の①～④は、次の図1中の札幌、シャンハイ(上海)、シンガポール、ムンバイのいずれかの月降水量を示したものである。ムンバイに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 31

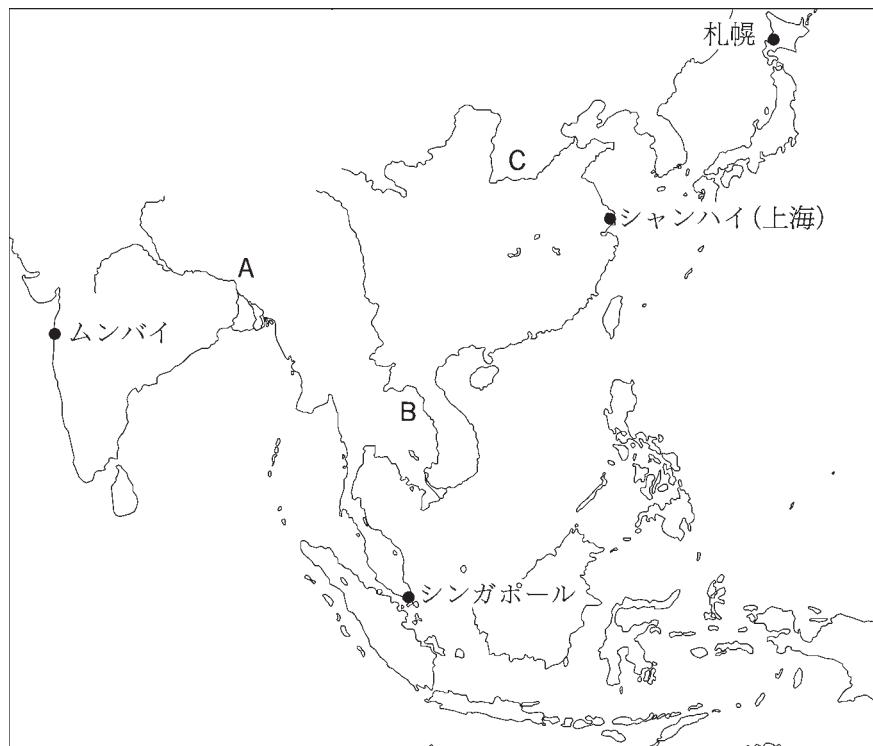
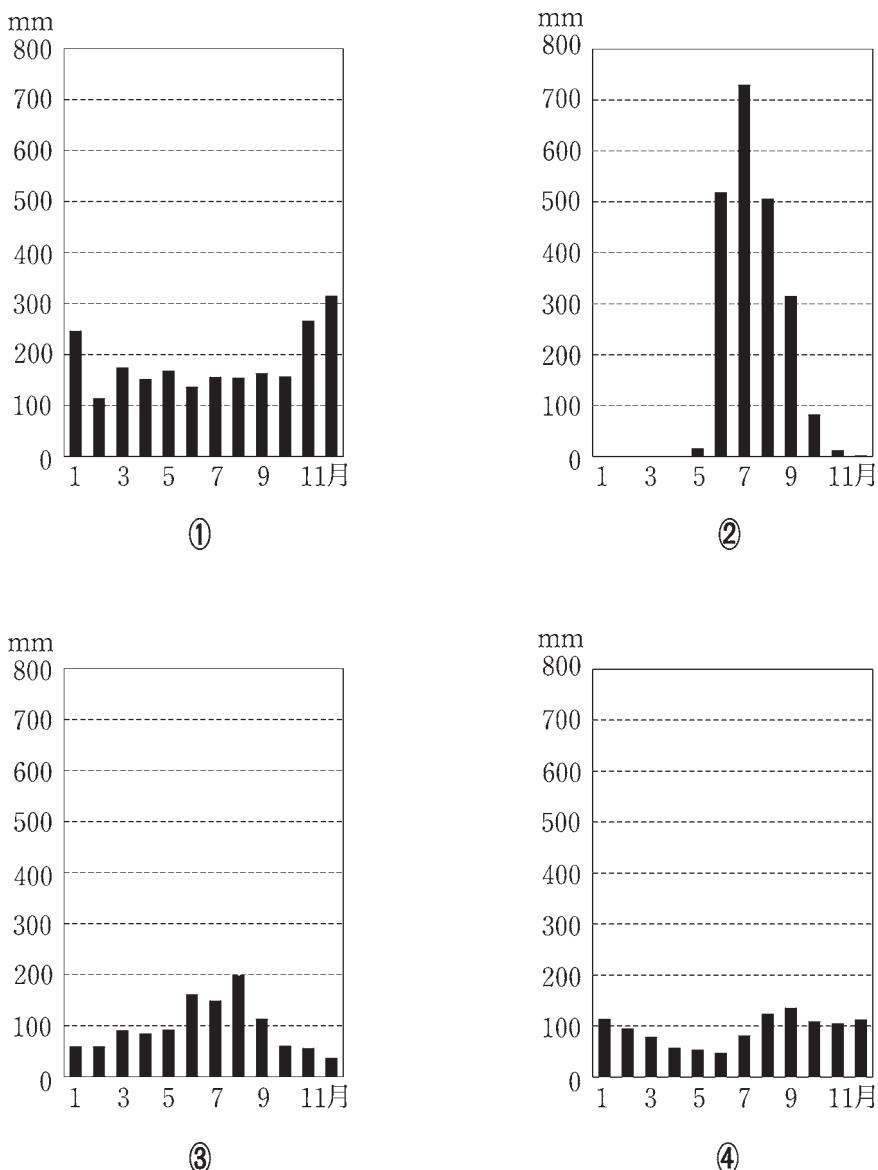


図 1



『理科年表』により作成。

図 2

地理B

問2 次のア～ウの文章は、図1中のA～Cの河川流域における自然や人々の生活について述べたものである。ア～ウとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

32

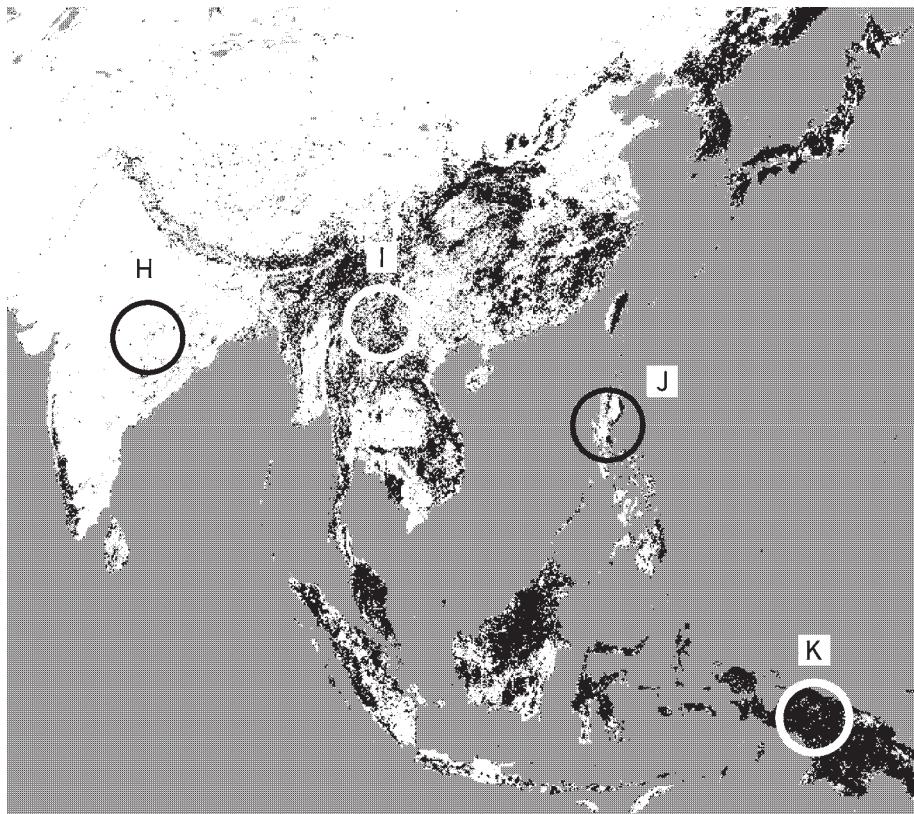
- ア 流域は6か国にまたがり、雨季と乾季における流量の変化が大きい。上流の国のダム建設により下流側で水位の低下や生態系の破壊が生じている。
- イ 中流から河口まで平坦な地形で、人口や耕地が集中している。河口付近には、広大なマングローブ林がみられる。
- ウ 土砂の運搬量がきわめて多く、下流部の平原では大規模な天井川となっている。農業用水のほか工業・生活用水の取水が進み、水量不足となりやすい。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

問3 次の図3は、樹木被覆率*を示したものであり、色が濃い部分ほど樹木被覆率が高い。図3中のH～Kの地域における樹木被覆率やそれに関することがらについて述べた文として下線部が最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

33

*樹木被覆率とは、陸地を1km四方に分割して、それぞれの地点ごとに樹木に覆われている割合であり、落葉樹の場合は、年間で最も樹木が繁茂している期間における状態で算出する。



地球地図 *Percent Tree Cover* により作成。

図 3

地理B

- ① Hは、夏のモンスーンに対して山地風下にあたり降水が少なく、砂漠となっているため、樹木被覆率は低い。
- ② Iは、山地や高原が大部分を占め、夏のモンスーンの影響で降水も多いため、樹木被覆率は高い。
- ③ Jでは、島に多くの輸出加工区が設けられ、工業地帯が形成されたため、樹木被覆率が低くなつた。
- ④ Kでは、油ヤシの大農園開発によって森林破壊が深刻化したが、大規模な植林が行われたため、樹木被覆率が高くなつた。

問4 モンスーンアジアでは稻作が盛んである。次の表1中の①～④は、インド、韓国、タイ、中国のいずれかの国における穀物生産量に占める米の割合、米の自給率、米の1ha当たり収量を示したものである。中国に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 34

表 1

	穀物生産量に占める米の割合 (%)	米の自給率 (%)	米の1ha当たり収量 (kg)
①	96.5	106	6,506
②	87.1	165	2,875
③	51.3	100	3,264
④	39.6	100	6,548

統計年次は、穀物生産量に占める米の割合と米の1ha当たり収量が2010年、米の自給率が2009年。

『世界国勢図会』により作成。

問5 次の表2中の①～④は、韓国、中国、ベトナム、マレーシアのいずれかの国について、1人当たり国民総所得と産業別人口構成を示したものである。韓国に該当するものを、表2中の①～④のうちから一つ選べ。

35

表 2

	1人当たり 国民総所得 (ドル)	産業別人口構成 (%)		
		第1次	第2次	第3次
日本	44,269	4.2	26.9	67.8
①	21,058	7.2	24.6	68.3
②	8,083	14.0	28.1	57.9
③	4,529	39.6	27.2	33.2
④	1,145	57.9	17.0	25.1

統計年次は、1人当たり国民総所得が2010年、産業別人口構成が2008年(ベトナムのみ2004年)。

『世界国勢図会』、『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

地理B

問6 モンスーンアジアの国々の宗教について述べた文として適當でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ヒンドゥー教は、インドを起源地とし、今日でも信仰する人の大部分はインドの住民である。
- ② 西アジアから伝播したイスラームは、インドネシアやマレーシア、バングラデシュなどで信仰する人が多い。
- ③ 西アジアで生まれたキリスト教は、フィリピンのほか、東ティモールでも信仰されている。
- ④ 仏教のうち上座仏教は中国や日本などで、大乗仏教はスリランカやタイ、ミャンマーなどで信仰されている。

4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

5 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、10と表示のある問い合わせして③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際は、「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し、試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し、再確認しなさい。